

# 北海道農業研究センター生まれの作物たち

## C O N T E N T S

・表紙      ・裏表紙

### 食用作物

#### 1. 水稻

- きたあおば…………… 1
- ゆきのめぐみ…………… 1
- おぼろづき…………… 2
- はなえまき…………… 2

#### 2. 小麦

- キタノカオリ…………… 3
- ゆめちから…………… 3
- 北海259号…………… 4

#### 3. ばれいしょ

- ピルカ…………… 4
- はるか…………… 5
- 十勝こがね…………… 5
- ユキラシャ…………… 6
- さやか…………… 6
- とうや…………… 7
- キタアカリ…………… 7

#### 赤皮品種

- スタールビー…………… 8
- ベニアカリ…………… 8

### カラフルポテト

- ノーザンルビー…………… 9
- シャドークイーン…………… 9
- キタムラサキ…………… 10
- 北海98号…………… 10  
(商品名：インカルージュ)
- インカのひとみ…………… 11
- インカのめざめ…………… 11
- ポテトチップ用品種
- らんらんチップ…………… 12
- トヨシロ…………… 12
- フライドポテト用品種
- こがね丸…………… 13
- ホツカイコガネ…………… 13
- でん粉原料用品種
- アーリースターチ…………… 14

#### 4. そば

- レラノカオリ…………… 14
- キタノマシュウ…………… 15
- キタワセソバ…………… 15

#### 5. だったんそば

- 北海T8号…………… 16
- 北海T9号…………… 16
- 北海T10号…………… 16

### 野菜

#### 6. かぼちゃ

- TC2A…………… 17  
(商品名：ほっとけ栗たん)

#### 7. たまねぎ

- クエルリッチ…………… 17  
(商品名：さらさらレッド)

- トヨヒラ…………… 18

### 工芸作物

#### 8. てんさい

- 北海90号…………… 18

#### 9. ひまわり

- ノースクイーン…………… 19

### 果樹

#### 10. 梨

- 北新…………… 19

#### 11. ブルーベリー

- ケラアンブルー…………… 20
- エピルカブルー…………… 20

### 花き

#### 12. アリウム

- 札幌1号…………… 21  
(商品名：ブルーパフェウム)
- 札幌2号…………… 21  
(商品名：スカイパフェウム)

### 飼料作物

#### 13. アカクローバ

- ナツユウ…………… 21
- ホクセキ…………… 22
- リョクユウ…………… 22

#### 14. アルファルファ

- ハルワカバ…………… 23
- ヒサワカバ…………… 23
- マキワカバ…………… 24

#### 15. オーチャードグラス

- はるねみどり…………… 24
- ワセミドリ…………… 25
- ハルジマン…………… 25
- トヨミドリ…………… 26

### 16. メドウフェスク

- まきばさかえ…………… 26
- ハルサカエ…………… 27

### 17. トウモロコシ

- たちぴりか…………… 27
- おおぞら…………… 28
- 北交65号…………… 28

### 果物などの

- 高品質種なし化技術…………… 29
- 北海道農業研究センター紹介…………… 29

1. 水稻

きたあおば

極多収米新品種「きたあおば」

「きたあおば」は平成20年に品種登録出願した、北海道での栽培に適する極多収米です。全重収量および玄米収量が高く、家畜の餌として利用する稲発酵粗飼料、飼料米やバイオエタノール原料、米粉原料としての利用が期待できます。

■特徴

- ・玄米の収量は800kg/10a以上で、「きらら397」より約25%多収です。
- ・ホールクロップに含まれる飼料の栄養価の指標となるTDN（可消化養分総量）収量は、「きらら397」より約20%多収です。
- ・栽培適地は北海道の「きらら397」栽培可能地帯です。

■栽培上の注意

- ・耐冷性が十分ではないため、冷害危険期の深水管理などに十分な対策を講じてください。
- ・いもち病抵抗性は十分ではないので、適正な防除に努めて下さい。
- ・耐倒伏性は強くないので、極端な多肥栽培は避けて下さい。

■種子の入手方法について

・種子の入手方法については、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。

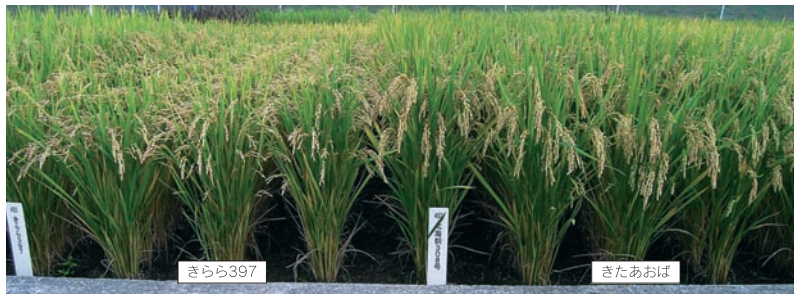
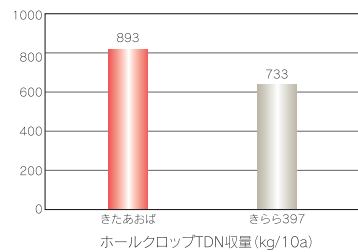
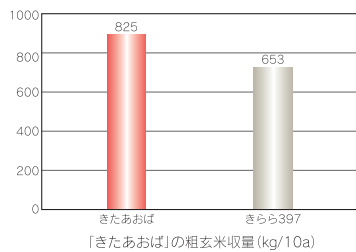


籾と玄米

左：きたあおば 右：きらら397

■「きたあおば」の主な特性 (北海道農業研究センター/札幌市 平成16-19年)

品種名	出穂期 (月日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	一穂穂数 (粒)	黄熟期全重 (kg/10a)	TDN含量 (%)	耐倒伏性	耐冷性	いもち病抵抗性	
										葉	穂
きたあおば	8.1	79	17.1	526	97.3	1,420	60.9	やや弱	やや強	やや弱	弱
きらら397	8.1	69	16.2	674	52.6	1,220	59.3	中	やや強	やや弱	中



1. 水稻

ゆきのめぐみ

GABAやビタミンEを多く含み、機能性に優れた巨大胚米新品種「ゆきのめぐみ」

「ゆきのめぐみ」は平成19年度に農林認定された、一般的な品種より胚芽が2倍程度大きい北海道で初めての巨大胚品種です。

ギャバ高含有機能性米として新たな需要の開拓が見込まれます。

■特徴

- ・GABA (γ アミノ酪酸) およびビタミンEの含有量が多いので、発芽玄米や胚芽米としての利用に向いています。
- ・「きらら397」より障害型耐冷性が強い。
- ・栽培適地は北海道上川中南部および留萌中南部以南です。

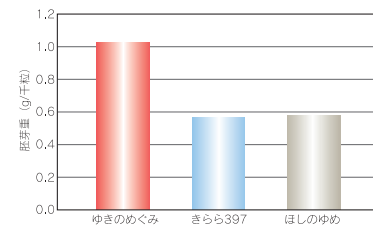
■栽培上の注意

- 巨大胚米特有の性質として、苗立ち、初期生育が悪いので以下の点に注意してください。
- ・比重1.10以上の塩水選および十分な浸種を行い、通常より2~4割程度多く播種してください。
- ・播種後は育苗器に入れ、苗代では十分な保温を行うため2重トンネルを活用するなど、発芽・苗立ちの促進に努めてください。
- ・極端な深植えを避け、適正な水管理を行ってください。

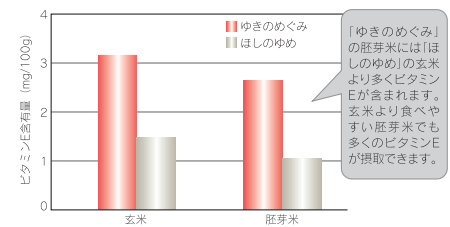
■種子の入手方法について

・種子の入手方法については、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。

■胚芽の大きさ(重さ) 注)平成18年北海道農業研究センター産標肥と多肥の平均値



■ビタミンE含有量 注)平成17、18年標肥区の平均値



「ゆきのめぐみ」の胚芽米には「ほしのゆめ」の玄米より多くビタミンEが含まれます。玄米より食べやすい胚芽米でも多くのビタミンEが摂取できます。



玄米  
ゆきのめぐみ きらら397 ほしのゆめ



胚芽米  
ゆきのめぐみ ほしのゆめ

■「ゆきのめぐみ」の主な特性 (北海道農業研究センター/札幌市 平成15-18年)

品種名	出穂期 (月日)	成熟期 (月日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	玄米収量 (kg/10a)	同左比率 (%)	種ばらみ期 耐冷性	いもち病抵抗性		GABA含量 (mg/100g)
									葉	穂	
ゆきのめぐみ	8.3	9.20	70	17.0	545	568	100	強	やや弱~中	やや弱~中	23.0
きらら397	8.3	9.21	64	15.7	629	568	100	やや強	やや弱	中	—
ほしのゆめ	8.2	9.18	71	15.5	721	562	99	強	弱	やや弱	13.5

注) GABA含量は玄米を24時間水に浸した後に測定。平成18年北海道農業研究センター産米。

1. 水稲

おぼろづき

単品で美味しい低アミロース米「おぼろづき」

「おぼろづき」は平成15年度に農林登録された、適度な粘りの強さと柔らかさが特徴で今までの北海道のおコメになかった画期的な良食味米です。平成20年度の作付面積は6,096ha(北海道農政部調べ)となっており、「八十九」などの商品名でも販売されています。

■特徴

- ・アミロース含有率は一般的な米より、やや低い約14%。
- ・低アミロース米ですが、もち臭さが少なく、適度な粘りで単品での利用に向いています。
- ・障害型耐冷性が強い。
- ・栽培適地は北海道の上川中部および留萌中南部以南です。

■種子の入手方法について

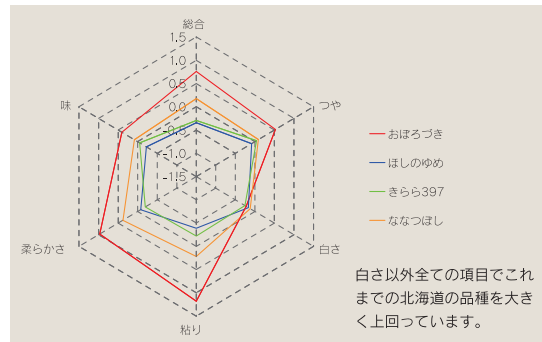
- ・北海道内の稲作地帯のJAから販売されています。

■「おぼろづき」の主な特性(北海道農業研究センター/札幌市)

品種名	交配組合せ	出穂期(月日)	稈長(cm)	玄米収量(kg/10a)	品質	食味総合評価	アミロース含有率(%)
おぼろづき	空育150号(あきほ)/95晩37(きらら397の突然変異系統)	8.1	66	467	中上	0.76	14.1
ほしのゆめ		8.1	70	502	中上	-0.34	19.4

■「おぼろづき」の食味

北海道農業研究センターで行った平成14~16年の食味官能試験の平均値。基準用の「ほしのゆめ」を0とし、良い方を+として各項目-3~+3で評価した。



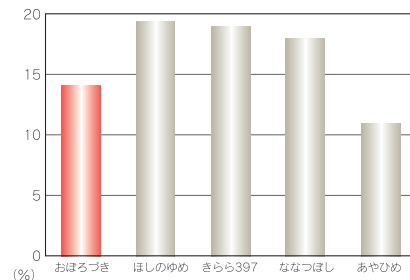
■玄米と粳(平成16年産)

「おぼろづき」の玄米は高温年にはやや白濁します。



おぼろづき ほしのゆめ きらら397

■アミロース含有率



1. 水稲

はなえまき

直播栽培向きの低アミロース米「はなえまき」

「はなえまき」は平成15年度に農林登録された、北海道の直播栽培に適した低アミロース品種です。

■特徴

- ・北海道での熟期は早生で、直播栽培に適しています。
- ・直播栽培での収量性は高く、北海道内の広い範囲で「ゆきまる」より多収です。
- ・アミロース含量は約10%で、ブレンド用途に向いています。
- ・栽培適地は北海道の上川中部および留萌南部以南です。

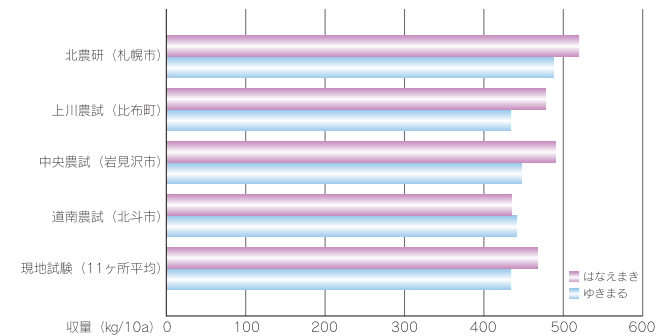
■種子の入手方法について

- ・種子の入手方法については、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。

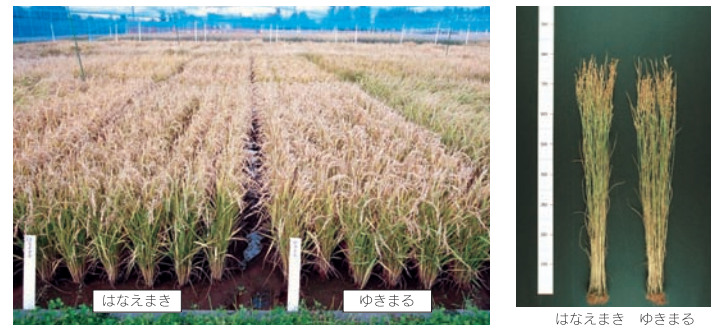
■「はなえまき」直播栽培での主な特性(北海道農業研究センター/札幌市)

品種名	交配組合せ	出穂期(月日)	稈長(cm)	玄米収量(kg/10a)	アミロース含有率(%)	タンパク質含有率(%)
はなえまき	道北53号/水稲中間母本農11号 // 空育139号(ゆきまる)	8.8	65	526	10.1	6.7
ゆきまる		8.8	59	490	18.8	7.2

■直播栽培での収量



■直播栽培での「はなえまき」の草姿



## 2. 小麦

### キタノカオリ

## 製パン適性に優れた秋まき硬質小麦「キタノカオリ」

「キタノカオリ」は平成15年度に農林登録された秋まき硬質小麦です。パンにした時のもちもちとして、しっとりとした食感が特徴の品種で、中華麺用としても利用できます。

### ■特徴

- ・製パン適性は「ハルユタカ」並です。
- ・赤さび病、うどんこ病の抵抗性に優れています。
- ・耐倒伏性に優れています。
- ・栽培適地は北海道の秋まき小麦栽培地帯です。

### ■栽培上の注意

#### 1. 地帯に応じた適期播種により越冬前の生育確保

- ・道東部では9月中旬までに播種を行い、越冬前の生育量を確保して下さい。
- ・「キタノカオリ」は「ホクシン」に比べ初期生育が劣る傾向にありますので、適期播種を励行して下さい。
- ・播種量は255粒/m<sup>2</sup>ですが、適期内で遅れる場合は2割程度多めにして下さい。

#### 2. 施肥量は品種特性・品質を考慮

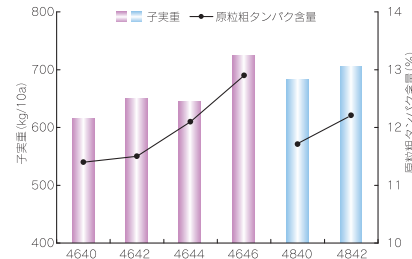
- ・「キタノカオリ」はパン用品種なので、タンパク含量が高くなるように肥培管理に努めて下さい。
- ・起生期の窒素施与は収量性の向上に、出穂期以降の追肥は高タンパク化につながりますので注意が必要です。
- ・過剰な後期窒素施与による更なる成熟期の遅れに注意が必要です。

#### 3. その他栽培をする上での留意事項

- ・コムギ縞萎縮病には弱いので、「ホクシン」で発生が認められている圃場では栽培しないで下さい。
- ・多雪地帯での冬損程度は「ホクシン」よりやや多いので、適切な管理に努めて下さい。
- ・赤かび病には必ずしも強くないので、防除の徹底を図って下さい。
- ・穂発芽耐性は必ずしも十分でないので、適期収穫を励行して下さい。

### ■種子の入手方法について

- ・北海道内の小麦作付け地帯のJAで販売されています。

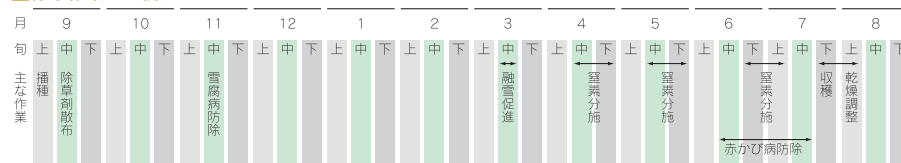


窒素施用率 (基肥-起生期-幼形期-葉面散布, kg/10a) (北海道農業研究センター 平成14年)  
 ※上記グラフの4640は、窒素4kg/10a、起生期6kg/10a、幼形期4kg/10a、葉面散布は無しということを示しています。

### ■キタノカオリの主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成10-13年)

品種名	出穂期 (月日)	成熟期 (月日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m <sup>2</sup> )	子実重 (kg/10a)	容積重 (g/l)	千粒重 (g)	粉質	病害抵抗性				穂発芽性	耐寒性	耐雪性	耐倒伏性
										北条線病	赤さび病	赤かび病	うどんこ病				
キタノカオリ	6.12	7.25	75	9.0	604	586	812	41.3	硝子質	中	かなり強	中	強	中	中	やや強	強
ホクシン	6.6	7.20	83	8.4	621	607	796	38.1	粉状質	やや弱	やや弱	やや弱	やや強	中	中	やや強	強

### ■標準作業の一例



## 2. 小麦

### ゆめちから

## コムギ縞萎縮病抵抗性があり、製パンでの中力小麦とのブレンド適性が優れた超強力秋まき小麦新品種「ゆめちから」

「ゆめちから」は平成21年度に農林認定された、北海道で発生が拡大しているコムギ縞萎縮病に対する抵抗性に優れた超強力秋まき小麦です。「きたほなみ」・「ホクシン」などの中力小麦とブレンドすることにより、優れた製パン適性を示します。

### ■特徴

- ・コムギ縞萎縮病および赤さび病の抵抗性に優れています。また、赤かび病の抵抗性にもやや優れています。
- ・「きたほなみ」・「ホクシン」などの中力小麦と等量ブレンドすることにより「キタノカオリ」以上の優れた製パン適性となります。
- ・また、パスタ、中華麺や冷凍生地製パンとしての適性もあります。
- ・パンの引きが強くもちりした食感が特徴です。
- ・原粒粗タンパク含量が高く、醤油原料としても利用できます。
- ・栽培適地は北海道の秋まき小麦栽培地帯です。

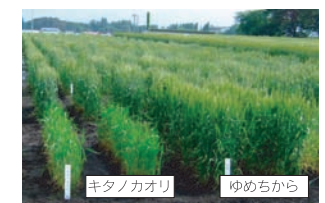
### ■栽培上の注意

- ・不良土壌環境では、早期に枯れ上がり収量が低下することがあるので留意して下さい。
- ・気象および土壌条件により、葉身に斑点またはかすり状に黄化する現象がみられます。
- ・耐雪性が「中」なので、雪腐病防除を励行して下さい。
- ・超強力小麦としての特性を発揮させるため、タンパク質含量が低くならないように止葉期以降の窒素追肥を行うなどの肥培管理に努めて下さい。

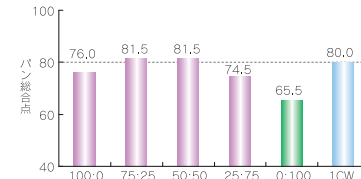
### ■種子の入手方法について

- ・種子の入手方法については、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。(平成23年度より北海道内の小麦作付け地帯のJAで販売される予定です。)

### ■縞萎縮病ウイルス汚染圃場



### ■「ゆめちから」の製パン適性(平成16年、(社)日本パン技術研究所)



横軸の数字は、「ゆめちから」:「ホクシン」の混合比率を示す。  
 1CW (カナダ産の高品質パン用銘柄) を80点として評価。

### ■「ゆめちから」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成17-19年)

品種名	出穂期 (月日)	成熟期 (月日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m <sup>2</sup> )	子実重 (kg/a)	容積重 (g/l)	千粒重 (g)	外観品質	病害抵抗性				穂発芽性	耐雪性	耐倒伏性
										北条線病	赤さび病	赤かび病	うどんこ病			
ゆめちから	6.10	7.30	85	9.8	972	83.4	838	41.8	中上	強	強	中	中	中	強	
ホクシン	6.10	7.28	92	9.1	1,014	77.2	827	38.0	中上	弱	やや弱	やや弱	やや強	中	やや強	強
キタノカオリ	6.15	8.2	87	10.3	926	88.4	849	42.4	中上	弱	かなり強	中	強	中	やや強	強

品種名	製粉歩留 (%)	ミリングスコア	60%粉			ファリノグラム			ミキソグラム
			タンパク (%)	色 (L* b*)	粒度 (cm <sup>2</sup> /g)	A b (%)	DT (分)	V V	生地形成時間 (分)
ゆめちから	71.2	82.6	11.7	88.18 14.99	1,803	68.4	5.9	68	5.0
ホクシン	71.0	84.5	9.9	88.07 15.68	2,820	53.3	1.8	41	2.7
キタノカオリ	68.3	80.6	11.2	87.66 19.07	1,847	68.1	6.3	65	3.7

注) L\*は小麦粉の明度、b\*は小麦粉の黄色みの程度を表す。  
 ファリノグラムのAbは吸水率、DTは生地形成時間、V Vはパロリーメーターバリュウを表す。

## 2. 小麦

### 北海259号

## 生パスタ、パンに利用できる超強力秋まき小麦新品种「北海259号」

「北海259号」は平成20年に品種登録出願した、耐倒伏性に優れた超強力秋まき小麦です。国内品種としては高い生パスタ適性があるほか、「きたほなみ」・「ホクシン」などの中力小麦とブレンドすることにより、優れた製パン適性を示します。

### ■特徴

- ・「きたほなみ」・「ホクシン」などの中力小麦と等量ブレンドすることにより「キタノカオリ」以上の優れた製パン適性となります。
- ・高い生パスタ適性があります。
- ・冷凍生地製パンに適性があります。
- ・栽培適地は北海道の秋まき小麦栽培地帯です。

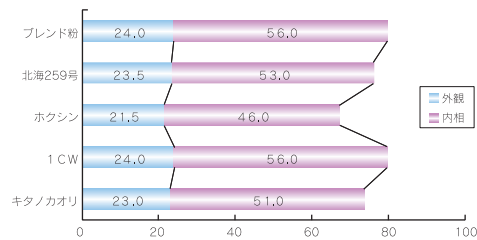
### ■栽培上の注意

- ・穂発芽耐性が劣るため適期収穫に留意して下さい。
- ・製パンのブレンド用品種なので、タンパク含量が低くならないように肥培管理に努めて下さい。

### ■種子の入手方法について

- ・種子の入手方法については、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。

### ■「北海259号」の製パン適性(平成16年 (社)日本パン技術研究所)



ブレンド粉は「ホクシン」と「北海259号」を等量混合、1CWはカナダ産高品質パン用銘柄。パンの外観は30点満点、内相は70点満点として評価。



北海259号 キタノカオリ

### ■「北海259号」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町)

品種名	出穂期(月日)	成熟期(月日)	稈長(cm)	穂長(cm)	穂数(本/m)	子実重(kg/10a)	容積重(g/l)	千粒重(g)	外観品質
北海259号	6.10	7.28	79	9.0	691	750	828	42.3	中中
キタノカオリ	6.13	7.29	82	9.7	822	812	851	42.8	中上
ホクシン	6.8	7.25	88	9.2	936	763	828	38.3	中上

※平成14-16、18年

品種名	病害抵抗性				穂発芽性	耐雪性	耐倒伏性
	コムギ萎縮病	赤さび病	赤かび病	うどんこ病			
北海259号	中	中	やや弱	やや強	やや弱	中	強
キタノカオリ	弱	中	やや弱	強	やや弱	中	強
ホクシン	弱	やや弱	やや弱	やや強	中	やや強	やや強

※平成14-16年

品種名	製粉歩留(%)	ミリングスコア	60%粉			ファリノグラム			
			タンパク(%)	色		A b (%)	DT (分)	V V	
				L*	b*				粒度 (cm <sup>2</sup> /g)
北海259号	71.8	84.6	10.4	88.27	15.45	1,907	73.0	3.3	56
キタノカオリ	69.2	82.3	10.0	87.72	20.08	1,750	72.5	2.9	55
ホクシン	70.9	82.7	8.8	88.53	15.79	3,370	52.0	2.0	49

注) L\*は小麦粉の明度、b\*は小麦粉の黄色みの程度を表す。  
ファリノグラムのAbは吸水率、DTは生地形成時間、V Vはフローメーターバリュウを表す。  
※平成14-16年

## 3. ばれいしょ

### ピルカ

## 煮物に最適!「メイクイン」タイプのばれいしょ新品种「ピルカ」

「ピルカ」は平成21年度に農林認定された、目が浅く皮がむきやすい水煮適性が優れる黄肉色・中早生・多収のジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種です。平成24年頃より種いもが販売される予定となっています。

### ■特徴

- ・成熟は中早生で、「男爵薯」より多収です。
- ・目が浅く、皮をむきやすい品種です。
- ・黄肉色で煮崩れや調理黒変が少なく、水煮適性が高いです。
- ・ジャガイモシストセンチュウ抵抗性を持っています。

### ■栽培上の注意

- ・目数が少なく、萌芽の揃いや初期生育がやや劣り、その後の生育むらを生じやすいため、種いもの管理および植付に際しては浴光育芽や芽の脱落防止等の適正な管理に努めて下さい。

### ■種子の入手方法について

- ・種子の入手方法については、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。



### ■「ピルカ」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成15-20年)

品種名	枯渇期(月日)	上いも平均一個重(g)	上いも重 <sup>1)</sup> (kg/10a)	標準比	でん粉価(%)	ジャガイモシストセンチュウ抵抗性 <sup>1)</sup>
ピルカ	9.10	107	3,654	118	15.0	強 (H1)
男爵薯	9.2	83	3,109	100	16.4	弱 (h)
メイクイン	9.13	83	3,421	110	16.3	弱 (h)

1) 20g以上

2) 北海道立北見農業試験場による特性検定試験結果

品種名	水煮					目の深さ	トリミング数 <sup>1)</sup>
	肉色	黒変	肉質	煮崩れ	食味		
ピルカ	黄	微	やや粘	少	中上	浅	2.1
男爵薯	白	少	やや粉	中	中上	深	9.8
メイクイン	淡黄	微	中(やや粘) <sup>2)</sup>	中(微)	中(中上)	深	12.5

1) 機械による90%剥皮後の人手によるトリミング必要数(カ所/kg)

2) ( )内はばれいしょ種苗特性分類基準に基づく判定

### 3. ばれいしょ

#### はるか

## 煮物、コロッケ、サラダにも! 使いやすさが自慢のばれいしょ新品种「はるか」

「はるか」は平成19年度に農林認定された、目の周りが赤い、かわいい外觀が特徴の中生でジャガイモシストセンチュウ抵抗性をもつ白肉のばれいしょです。煮崩れが少なく、食味が優れ、「男爵薯」よりも多収で、青枯病にも抵抗性があります。家庭内調理にも業務用途のどちらにも適しており、汎用性の高い品種です。

#### ■特徴

- ・煮崩れが少なく食味が優れ、多収です。
- ・業務用のサラダやコロッケ調理にも向いています。
- ・青枯病にやや強い抵抗性を持っています。
- ・赤い目のかわいい外觀で、差別化しやすい。



#### ■栽培上の注意

- ・目数が少ないので、種いもを切断する場合は頂芽の位置に十分注意が必要です。不均一な切断により、茎数の減少、萌芽の不揃いを招きます。
- ・PVY-T系統の感染による上位葉の病徴は不明瞭なモザイクであるため、採種管理に当たっては注意が必要です。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会、雪印種苗㈱へお問い合わせ下さい。
- ・家庭菜園用については、ホームセンターなどで取り扱っています。



#### ■「はるか」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成15-18年)

品種名	枯凋期 (月日)	莖長 (cm)	上いも数 (個/株)	上いも 平均一個重 (g)	上いも重 (kg/10a)	規格内 いも重 (kg/10a)	でん粉価 (%)	塊茎 腐敗
男爵薯	9.1	43	10.2	87	3,882	3,183	16.4	弱
さやか	9.16	58	8.7	113	4,393	3,778	16.8	やや強

注)上いも: 20g以上。規格内:60-259g

品種名	剥皮褐変	肉質	煮崩れ	食味	調理加工適性			病害虫抵抗性	
					水煮	サラダ	コロッケ	ジャガイモ シストセンチュウ	青枯病
はるか	微	やや粘	少	中上	やや適	適	やや適	強	やや強
男爵薯	多	やや粉	中	中上	中	適	適	弱	弱
さやか	少	中	中	中上	やや適	適	不適	強	弱

### 3. ばれいしょ

#### 十勝こがね

## 多用途の調理に適する良食味ばれいしょ「十勝こがね」

「十勝こがね」は平成12年度に農林登録された、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性をもち、早生で煮物から油を用いるフライなどの料理まで多用途の調理に適する良食味のばれいしょです。

#### ■特徴

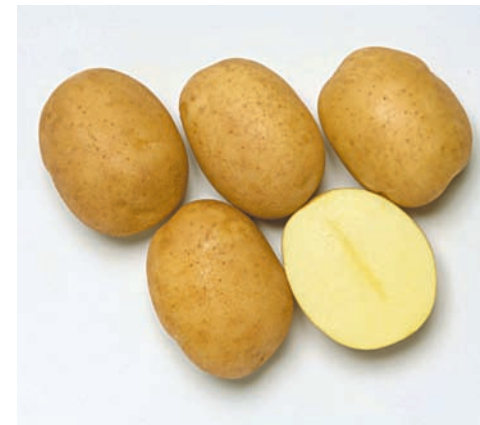
- ・イモの休眠期間が長く、貯蔵性が優れています。
- ・食味が良く、調理適性が優れています。
- ・休眠期間が長いため出芽が遅い。
- ・中心空洞が発生することがあります。
- ・疫病による塊茎腐敗に弱い。

#### ■栽培上の注意

- ・疫病による塊茎腐敗が発生しやすいので、予察情報などを活用し、適正な防除に努める必要があります。
- ・2L規格(180g)以上のイモでは中心空洞が発生することがあるので、茎数を確保し、疎植や多肥を避ける必要があります。
- ・休眠期間が長く通常の種いも貯蔵では萌芽および初期生育が遅れやすいので、下記のような扱いが必要となります。
  - ①休眠期間を短くするために、収穫後D型ハウスなどで仮貯蔵し、凍結のおそれの生じる10月中旬頃までに本貯蔵として下さい。
  - ②休眠明けを早めるため、3月上旬から10℃以上20℃を上限として貯蔵温度を高くし、また、早めの種いも切断を行って下さい。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会、雪印種苗㈱、㈱ジャパンポテトへお問い合わせ下さい。
- ・家庭菜園用については、ホームセンターなどで取り扱っています。



#### ■「十勝こがね」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成14-18年)

品種名	枯凋期 (月日)	初期 生育	莖長 (cm)	上いも 平均一個重 (g)	上いも重 (kg/10a)	でん 粉価 (%)	ジャガイモ シストセンチュウ 抵抗性	休眠 期間 (日)	塊茎の生理障害			調理品質					
									褐色 心腐	中心 空洞	二次 生長	肉色	水煮 黒変	煮崩れ	肉質	フライ	チップ
十勝こがね	8.27	劣る	43	117	3,924	16.5	強	148	無	微	無	淡黄	微	少	中	適	中
男爵薯	8.31	やや 優る	41	84	3,737	16.5	弱	95	微	微	微	白	少	中	やや 粉	中	やや 不適

### 3. ばれいしょ

#### ユキラシャ

## 世界最高レベルのジャガイモそうか病抵抗性品種「ユキラシャ」

「ユキラシャ」は平成12年度に農林登録された、世界で最高レベルのジャガイモそうか病抵抗性をもつ白肉のばれいしょです。

肉質はやや粉質で「男爵薯」と同様の調理適性があります。剥皮歩留まりが高く、変色も少なく、長期貯蔵が可能なおかげで、生食用だけではなく、サラダ、コロッケなどの業務用途向けとしても利用可能です。

#### ■特徴

- ・熟期は中早生で、収量は「男爵薯」並です。
- ・白肉でやや粉質、煮崩れしやすい。
- ・そうか病に対して強い抵抗性を持っていることから、そうか病発生地帯での栽培も可能です。
- ・塊茎の内部異常もあまり発生しません。
- ・休眠期間が長いので出芽が遅い。

#### ■栽培上の注意

- ・ジャガイモシストセンチュウ抵抗性がないため、汚染地での栽培は避けて下さい。
- ・裂開することがあるので、過剰な施肥など急激な肥大を促す栽培管理を行わないで下さい。
- ・休眠期間が長く通常の種いも貯蔵では萌芽および初期生育が遅れやすいので、下記のような扱いが必要となります。
  - ①休眠期間を短くするために、収穫後D型ハウスなどで仮貯蔵し、凍結のおそれの生じる10月中旬頃までに本貯蔵として下さい。
  - ②休眠明けを早めるため、3月上旬から10℃以上20℃を上限として貯蔵温度を高くし、また、早めの種いも切断を行って下さい。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会、雪印種苗㈱へお問い合わせ下さい。



そうか病汚染圃場で栽培した「ユキラシャ」(左)と「男爵薯」(右)

#### ■「ユキラシャ」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成13-18年)

品種名	枯渇期(月日)	熟期	茎長(cm)	上いも平均一個重(g)	上いも重(kg/10a)	でん粉価(%)	休眠期間(日)
ユキラシャ	9.10	中早生	55.2	94	4,158	18.0	149
男爵薯	9.2	早生	35	87	3,852	16.4	91

### 3. ばれいしょ

#### さやか

## 業務用サラダに人気のばれいしょ「さやか」

「さやか」は平成7年度に農林登録された、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性をもち、加工のしやすさやドレッシングに良く合う淡泊な味から、業務用サラダなど一次加工食品原料として人気の白肉のばれいしょです。

#### ■特徴

- ・熟期は中生で、大いも、多収です。
- ・塊茎の内部異常の発生もほとんどありません。
- ・塊茎腐敗や打撲にもやや強い抵抗性をもっています。
- ・目が浅いため剥皮歩留まりが高く、業務用サラダなど一次加工食品原料として使われています。
- ・煮崩れは「男爵薯」並からやや少ない程度、フライには適しません。
- ・光を当てても緑化しにくく、えぐみの原因となるグリコアルカロイドもあまり増えません。

#### ■栽培上の注意

- ・目数が少ないので、種いもを切断する場合は頂芽の位置に十分注意が必要です。不均一な切断により、茎数の減少、萌芽の不揃いを招きます。
- ・ウイルス感染による病徴が不明瞭なので、採種管理にあたっては注意が必要です。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会へお問い合わせ下さい。



#### ■「さやか」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成12-18年)

品種名	枯渇期(月日)	熟期	茎長(cm)	上いも平均一個重(g)	上いも重(kg/10a)	でん粉価(%)
さやか	9.17	中生	62	123	4,571	16.3
男爵薯	9.2	早生	40	84	3,892	16.4

品種名	塊茎の生理障害			ジャガイモシストセンチュウ抵抗性	打撲黒変耐性	剥皮褐変	水煮		
	褐色心腐	中心空洞	塊茎腐敗				黒変	肉質	煮崩れ
さやか	無	無	やや強	強	やや強	少	微	中	中上
男爵薯	少	少	弱	弱	やや弱	多	少	やや粉	中上

### 3. ばれいしょ

#### とうや

## 滑らかな肉質で変色が少ない大粒ばれいしょ「とうや」

「とうや」は平成4年度に農林登録された、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性をもつ大粒のばれいしょです。やや粘質で滑らかな肉質は味にクセがなく、煮物やスープに適しています。

#### ■特徴

- ・目が浅く、剥皮褐変や水煮黒変が少ない。
- ・早生、早期肥大性があり大粒で早期出荷に適しています。
- ・裂開、中心空洞が生じることがあります。
- ・でん粉価はやや低い。

#### ■栽培上の注意

- ・裂開や中心空洞、でん粉価の低下を避けるため、多肥を避けて密植として下さい。
- ・浴光催芽を十分に行い、初期生育の促進に努める必要があります。
- ・「男爵薯」に比べ緑化しやすいので注意する必要があります。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会、雪印種苗株、(株)ジャパンポテトへお問い合わせ下さい。
- ・家庭菜園用については、ホームセンターなどで取り扱っています。



#### ■「とうや」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成14、15、17、18年)

品種名	枯渇期 (月日)	莖長 (cm)	早稲 収量 (kg/10a)	上いも 平均一俵重 (g)	上いも重 (kg/10a)	でん 粉価 (%)	ジャガイモ シストセンチュウ 抵抗性	塊茎の生理障害			調理品質					
								裂開	褐色 心腐	中心 空洞	二次 生長	肉色	水煮 黒変	煮崩れ	肉質	チップ
とうや	9.2	48	2,687	115	4,160	15.3	強	微	少	微	無	黄	微	中	中	不適
男爵薯	8.31	40	2,382	84	3,620	16.5	弱	無	微	微	無	白	少	少	やや 粉	やや 不適
ワセンロ	9.4	55	2,425	114	4,234	17.5	弱	無	微	微	微	白	少	中	やや 粉	中

早稲収量は8月1日収穫。

### 3. ばれいしょ

#### キタアカリ

## ビタミンCが多い良食味ばれいしょ「キタアカリ」

「キタアカリ」は昭和62年度に農林登録された、目の赤い外観が特徴のジャガイモシストセンチュウ抵抗性をもつ黄肉のばれいしょです。ビタミンCを多く含み、良食味でヘルシーな品種です。

#### ■特徴

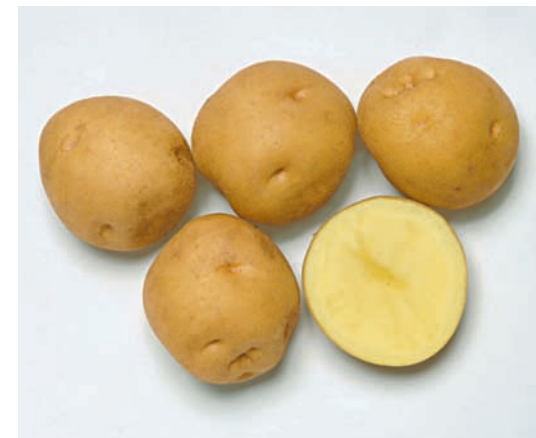
- ・黄肉で水煮黒変がなく、食味が優れています。
- ・早生としては多収です。
- ・「男爵薯」より煮崩れしやすい。
- ・塊茎腐敗にやや弱い。

#### ■栽培上の注意

- ・施肥量や栽植密度などの栽培管理は「男爵薯」に準じて行って下さい。ただし、密植では小イモの割合を増加させるだけで、10a当り栽植株数は3,500~4,000株として下さい。
- ・排水不良地では、生育後期の大雨などによって塊茎腐敗が多発する恐れがありますので注意が必要です。

#### ■種子の入手方法について

- ・北海道内をはじめとする主なJAなどで販売されています。
- ・家庭菜園用については、ホームセンターなどで取り扱っています。



#### ■「キタアカリ」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成14、15、17、18年)

品種名	枯渇期 (月日)	莖長 (cm)	上いも 平均一俵重 (g)	上いも重 (kg/10a)	でん 粉価 (%)	ジャガイモ シストセンチュウ 抵抗性	塊茎の生理障害			調理品質				
							褐色 心腐	中心 空洞	二次 生長	肉色	水煮 黒変	煮崩れ	肉質	ビタミンC含量 (mg/100g生いも)
キタアカリ	9.1	46	83	4,417	15.7	強	少	無	無	黄	無	多	粉	46.6
男爵薯	8.31	40	84	3,620	16.5	弱	微	微	無	白	少	少	やや粉	28.7

ビタミンC含量は収穫時の値。



### 3. ばれいしょ (赤皮品種)

#### スタールビー

## 良食味の赤皮黄肉ばれいしょ「スタールビー」

「スタールビー」は平成15年度に農林登録された、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性をもつ赤皮黄肉のばれいしょです。良食味で、水煮黒変が少なく、バターをあわせる調理やフライ調理にも適しています。

#### ■特徴

- ・赤皮黄肉で食味が優れています。
- ・従来の赤皮品種より貯蔵性が優れています。
- ・塊茎の早期肥大性がやや劣ります。

#### ■栽培上の注意

- ・浴光催芽などにより萌芽と初期生育を確保する。
- ・赤皮のため緑化などの見分けが難しいので、十分な培土を用いて適正な管理作業を行い、緑化させない注意が必要です。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会、雪印種苗㈱へお問い合わせ下さい。



#### ■「スタールビー」の主な特性 (北海道農業研究センター/芽室町 平成14-18年)

品種名	枯凋期 (月日)	茎長 (cm)	上いも 平均一個重 (g)	上いも重 (kg/10a)	でん粉価 (%)	ジャガイモ シストセンチュウ 抵抗性
スタールビー	9.21	57	79	3,918	18.9	強
男爵薯	8.31	41	84	3,737	16.5	弱
アンデス赤	9.5	46	73	4,534	17.9	弱

品種名	休眠期間 (日)	塊茎の生理障害			塊茎の 皮色	調理品質						
		褐色心腐	中心空洞	塊茎腐敗		肉色	水煮黒変	煮崩れ	肉質	フライ	チップ	
スタールビー	98	無	無	無	赤	黄	微	中	やや粉	適	中	
男爵薯	95	微	微	微	淡黄	白	少	中	やや粉	中	やや不適	
アンデス赤	51	無	少	微	赤	黄	無	甚	やや粉	やや適	適	

〔アンデス赤〕のみ平成14年の単年度成績。

### 3. ばれいしょ (赤皮品種)

#### ベニアカリ

## 高でん粉価の赤皮白肉のばれいしょ「ベニアカリ」

「ベニアカリ」は平成6年度に農林登録された、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性をもつ赤皮白肉のばれいしょです。

でん粉価が20%前後と高く、マッシュポテト、コロケなどの用途に適しており、いも餅やハッシュドブラウン、パンケーキ、お好み焼きなども容易に作れます。

#### ■特徴

- ・中心空洞、褐色心腐などの内部異常は少なく、二次生長や裂開もみられません。
- ・熟性は中生、上いも数はやや多く、収量は「男爵薯」より多い。
- ・いもの休眠期間は長い。
- ・肉質は「男爵薯」より粉質で、舌ざわりは粗い。
- ・「男爵薯」よりかなり煮崩れしやすいので煮物には適しません。
- ・ポテトチップやフライドポテトには適しません。

#### ■栽培上の注意

- ・そうか病、粉状そうか病、青枯病には「男爵薯」並に弱い。
- ・疫病の初発が遅れ、生育後半の茎葉腐病により塊茎腐敗が増加することがあるので、疫病防除は後半まで行う必要があります。
- ・施肥量・栽植密度に対する反応は、多肥による過繁茂が少なく増収の傾向がありますが、茎が軟らかく、倒伏や軟腐病、菌核病の発生の危険があるので、多肥栽培を避ける必要があります。
- ・赤皮のため緑化などの見分けが難しいので、十分な培土を用いて適正な管理作業を行い、緑化させない注意が必要です。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会、雪印種苗㈱へお問い合わせ下さい。



#### ■「ベニアカリ」の主な特性 (北海道農業研究センター/芽室町 平成11-14年)

品種名	黄変期 (月日)	枯凋期 (月日)	茎数 (本/株)	茎長 (cm)	上いも数 (個/株)	上いも 平均一個重 (g)	上いも重 (kg/10a)	でん粉価 (%)
ベニアカリ	9.13	9.21	3.5	65	10.3	97	4,350	19.0
男爵薯	8.28	9.5	4.1	39	10.9	88	4,123	15.9
農林1号	9.20	9.29	4.9	72	9.1	122	4,886	16.5

### 3. ばれいしょ（カラフルポテト）

#### ノーザンルビー

## 赤色のカラフルポテト新品种「ノーザンルビー」

「ノーザンルビー」は平成18年度に農林登録された、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性をもつ色むらの少ないやわらかなピンクの肉色が特徴の赤皮赤肉のばれいしょです。

#### ■特徴

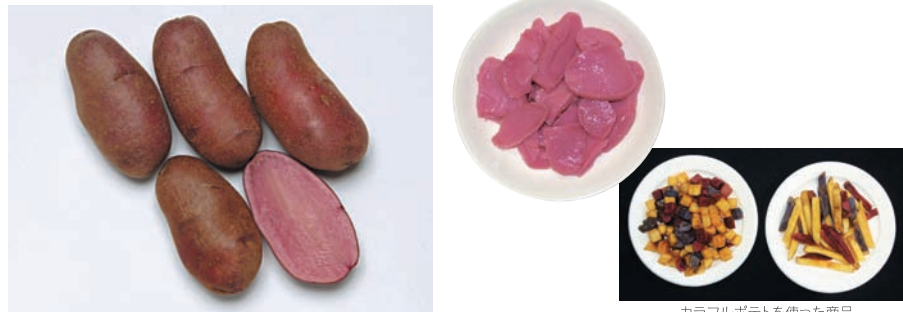
- ・アントシアニン色素が生いも1gあたり2mg程度含まれています。
- ・中早生で、既存の赤肉品種「インカレッド」に比べ枯凋期の早さ、莖の短さなどにより、栽培管理がしやすくなっています。
- ・「インカレッド」に比べ、でん粉価が16%程度と適正であるため、加工時の歩留りが良く、調理加工適性も優れています。

#### ■栽培上の注意

- ・8月以降の生育後半に下葉から枯れることがありますが生理的なものであり、Yウイルス罹病による局部斑点の病徴とは異なるように注意が必要です。
- ・赤皮のため緑化などの見分けが難しいので、十分な培土を用いて適正な管理作業を行い、緑化させない注意が必要です。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会、雪印種苗㈱へお問い合わせ下さい。
- ・家庭菜園用については、ホームセンターなどで取り扱っています。



カラフルポテトを使った商品

#### ■「ノーザンルビー」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成13-18年)

品種名	枯凋期 (月日)	熟期	莖長 (cm)	上いも 平均一個重 (g)	上いも重 (kg/10a)	でん粉価 (%)	ジャガイモ シストセンチュウ 抵抗性
ノーザンルビー	9.7	中早生	55	104	3,554	15.7	強
インカレッド	9.20	中晩生	70	77	3,607	11.6	弱
キタムラサキ	9.27	中晩生	73	120	4,681	17.9	強
男爵薯	9.2	早生	35	87	3,852	16.4	弱

品種名	塊茎の生理障害		水煮		食味	チップ 適性	フライ 適性	アントシアニン含量 (mg/g生いも)
	褐色心腐	中心空洞	黒変	煮崩れ				
ノーザンルビー	微	無	微	少	中	やや適	やや不適	1.95
インカレッド	微	少	少	無	中下	やや不適	不適	1.54
キタムラサキ	無	無	微	少	中	やや不適	やや不適	2.65
男爵薯	微	少	少	中	中上	やや不適	中	0

### 3. ばれいしょ（カラフルポテト）

#### シャドークイーン

## 濃紫色のカラフルポテト新品种「シャドークイーン」

「シャドークイーン」は平成18年度に農林登録された、既存の紫肉品種の3倍程度のアントシアニン色素を含有する紫皮紫肉のばれいしょで、食味も「男爵薯」並に優れています。

#### ■特徴

- ・生いも1g中に既存の紫肉品種「キタムラサキ」、「インカパープル」の約3倍量に相当する8mg程度のアントシアニン色素が含まれています。
- ・サラダなどの加工や乾燥粉末製造において色素濃度の高い副原料が供給でき、製品の色を安定させることができます。
- ・ばれいしょアントシアニンに特有の機能性が確認されており、高含有の色素を生かした機能性食品の開発が期待できます。

#### ■栽培上の注意

- ・ジャガイモシストセンチュウ抵抗性がないため、汚染地での栽培は避けて下さい。
- ・紫皮のため緑化などの見分けが難しいので、十分な培土を用いて適正な管理作業を行い、緑化させない注意が必要です。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会、雪印種苗㈱へお問い合わせ下さい。
- ・家庭菜園用については、ホームセンターなどで取り扱っています。



左から「シャドークイーン」「インカのひとみ」「ノーザンルビー」

#### ■「シャドークイーン」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成13-18年)

品種名	枯凋期 (月日)	熟期	莖長 (cm)	上いも 平均一個重 (g)	上いも重 (kg/10a)	でん粉価 (%)
シャドークイーン	9.18	中晩生	78	95	4,075	18.7
インカパープル	9.15	中晩生	75	83	3,738	20.7
キタムラサキ	9.27	中晩生	73	120	4,681	17.9
男爵薯	9.2	早生	35	87	3,852	16.4

品種名	塊茎の生理障害			水煮		食味	チップ 適性	フライ 適性	アントシアニン含量 (mg/g生いも)
	塊茎腐敗	褐色心腐	中心空洞	黒変	煮崩れ				
シャドークイーン	強	無	無	微	中	中上	やや不適	中	8.16
インカパープル	中	少	微	中	中	中	中	やや不適	2.30
キタムラサキ	やや強	無	無	微	少	中	やや不適	やや不適	2.65
男爵薯	弱	微	少	少	中	中上	やや不適	中	0

### 3. ばれいしょ (カラフルポテト)

#### キタムラサキ

## 紫色のカラフルポテト「キタムラサキ」

「キタムラサキ」は平成15年度に農林登録された、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性をもつアントシアニン色素を含有する紫皮紫肉のばれいしょです。

#### ■特徴

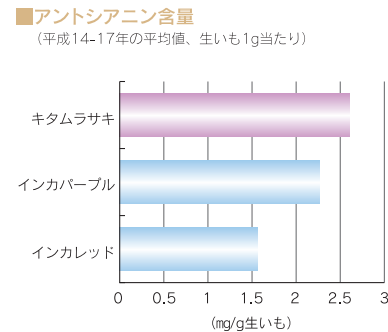
- ・生いも1g中に「インカパープル」より多い2.65mgのアントシアニン色素が含まれています。また、いもの大きさや熟度の違いによる色素含量のばらつきが少ないため肉色の安定性が高くなっています。
- ・熟性は「インカパープル」並の中晩生ですが、いもの肥大も早く、栽培しやすくなっています。
- ・「インカパープル」に比べ、いもの1個重が大きく収量が多い。
- ・用途は調理用で、でん粉価は「男爵薯」より高く「インカパープル」より低い。目が浅いため皮は剥きやすく、内部異常はほとんどみられません。
- ・水煮での黒変や煮崩れは少なく、食味は“中”。

#### ■栽培上の注意

- ・紫皮のため緑化などの見分けが難しいので、十分な培土を用いて適正な管理作業を行い、緑化させない注意が必要です。
- ・休眠期間が比較的長く頂芽優勢が強いので、頂芽の損傷により萌芽の不揃いを生じやすいので注意が必要です。
- ・浴光育苗時には芽を伸ばしすぎないようにし、種いもの切断に注意する必要があります。
- ・生育後半に葉が巻く症状がでることがありますが、生理的なものです。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会、雪印種苗㈱へお問い合わせ下さい。
- ・家庭菜園用については、ホームセンターなどで取り扱っています。



#### ■「キタムラサキ」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成12-18年)

品種名	萌芽期(月日)	枯凋期(月日)	莖数(本/株)	莖長(cm)	上いも数(個/株)	上いも平均一個重(g)	上いも重(kg/10a)	でん粉価(%)	アントシアニン含量(mg/g生いも)
キタムラサキ	5.28	9.26	3.0	79	9.2	118	4,719	17.7	2.65
インカパープル	5.26	9.24	3.3	75	10.1	82	3,632	20.5	2.30
男爵薯	5.24	9.2	4.0	40	10.6	84	3,892	16.4	0.0
農林1号	5.25	9.29	4.9	72	9.1	122	4,886	16.5	-

農林1号は平成11-14年までの平均値。

### 3. ばれいしょ (カラフルポテト)

#### 北海98号

## 赤皮でナッツフレーバーの美味しいカラフルポテト新品种「北海98号」

「北海98号」は平成21年に品種登録された、「インカのめざめ」の芽変異系統です。皮色と茎色以外は「インカのめざめ」と同様で、カロテノイド系色素を含む橙黄肉でナッツフレーバーがある赤皮の極良食味品種です。平成23年頃より「インカルージュ」という商品名で種イモが販売される予定となっています。

#### ■特徴

- ・カロテノイド系色素を「インカのめざめ」同様に、多く含んでいます。
- ・熟性は極早生で、いもは小さく収量は低い。
- ・でん粉価は「男爵薯」より高く、煮崩れは少ない。また、フライなどの油を使う料理にも適しています。
- ・低温で貯蔵すると、ショ糖含量が増加し甘みが増します。

#### ■栽培上の注意

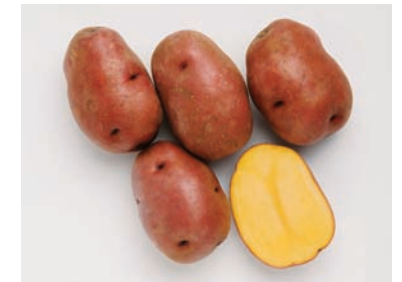
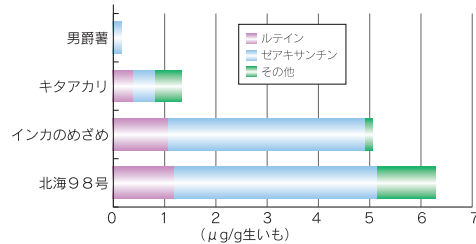
- ・ジャガイモシストセンチュウ抵抗性がないため、汚染地での栽培は避けて下さい。
- ・休眠期間が非常に長く芽が出やすいため茎葉の黄変後は速やかに収穫し、収穫後は低温貯蔵する必要があります。
- ・種いもを切断して用いると消耗しやすいので、全粒で植えることが望ましい。
- ・いもが小さく、普及タイプのハーベスターでは掘り残しが発生するおそれがあるので、ロッド間隔を狭くするなどの調整を行う必要があります。

#### ■種子の入手方法について

- ・種子の入手方法については、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。

#### ■カロテノイド系色素含量(H16-18年の平均値)

「男爵薯」は平成16年、「キタアカリ」は平成16年と18年の平均値



#### ■「北海98号」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成16-18年)

品種名	枯凋期(月日)	熟期	上いも数(個/株)	上いも平均一個重(g)	上いも重(kg/10a)	でん粉価(%)
北海98号	8.29	極早生	12.2	49	2,577	18.5
インカのめざめ	8.28	極早生	12.7	44	2,485	18.7
男爵薯	8.31	早生	10.0	77	3,465	16.5

品種名	皮色	いも形	目の深さ	肉色	塊茎の生理障害		休眠期間
					褐色心腐	中心空洞	
北海98号	赤	卵形	浅	橙	無	微	極短
インカのめざめ	黄褐	卵形	浅	橙	無	微	極短
男爵薯	白黄	球	深	白	微	少	やや長

品種名	水煮				チップ・フライ後の褐変程度	油加工適性	カロテノイド系色素含量(µg/g生いも)
	煮崩れ	肉質	ナッツフレーバー	食味			
北海98号	少	中	有	上	微	適	6.4
インカのめざめ	少	中	有	上	微	適	5.0
男爵薯	中	やや粉	無	中上	中	中	-

### 3. ばれいしょ (カラフルポテト)

#### インカのひとみ

## 赤と黄のかわいい外観、美味しいカラフルポテト「インカのひとみ」

「インカのひとみ」は平成18年度に農林登録された、カロテノイド系色素を含有し、赤と黄色の2色の外観が特徴の橙黄肉の極良食味品種です。

やや粘質で、「インカのめざめ」同様、ナッツフレーバーと低温貯蔵で甘味が非常に増す特徴があります。

#### ■特徴

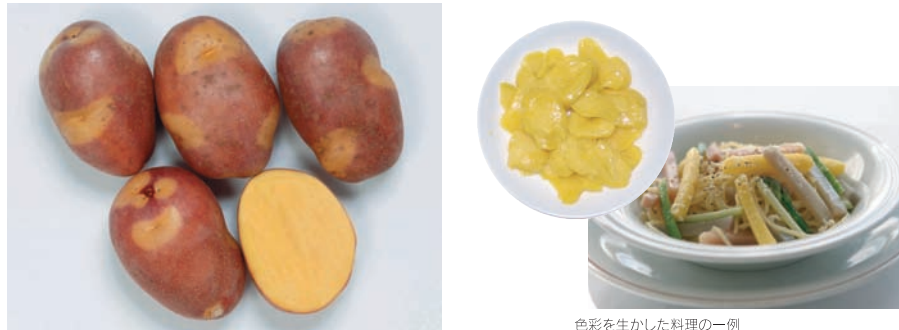
- ・低温で貯蔵すると、還元糖とシヨ糖含量が増加し甘味が増します。
- ・表皮は赤色で、目の周りだけが黄色に着色したメガネ状の外観。
- ・既存の橙黄肉品種「インカのめざめ」よりも熟期が遅く、収量性に優れています。

#### ■栽培上の注意

- ・ジャガイモシストセンチュウ抵抗性がないため、汚染地での栽培は避けて下さい。
- ・休眠期間が非常に短く芽が出やすいため茎葉の黄変後は速やかに収穫し、収穫後は低温貯蔵する必要があります。
- ・種いもを切断して用いると消耗しやすいので、全粒で植えることが望ましい。
- ・いもが小さく、普及タイプのハーベスターでは掘り残しが発生するおそれがあるので、ロッド間隔を狭くするなどの調整を行う必要があります。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会、雪印種苗㈱へお問い合わせ下さい。
- ・家庭菜園用については、ホームセンターなどで取り扱っています。



色彩を生かした料理の一例

#### ■「インカのひとみ」の主な特性 (北海道農業研究センター/芽室町 平成13-18年)

品種名	熟期	枯凋期 (月日)	茎長 (cm)	いもの皮色		上いも 平均一個重 (g)	上いも重 (kg/10a)	でん粉価 (%)	休眠期間
				1次色	2次色				
インカのひとみ	中早生	9.4	49	淡赤	黄褐	51	3,121	16.8	極短
インカのめざめ	極早生	8.27	48	黄褐	紫	46	2,763	18.8	極短
男爵薯	早生	9.2	35	白黄	無	87	3,852	16.4	やや長

品種名	水煮		ナッツ フレーバー	油加工 適性	カロテノイド系 色素含量 (μg/g生いも)	2℃、1年貯蔵後の糖含量 (mg/g生いも)	
	煮崩れ	食味				還元糖	シヨ糖
インカのひとみ	少	上	有	やや適～中	7.7	13.4	51.7
インカのめざめ	少	上	有	適	6.4	5.3	51.6
男爵薯	中	中上	無	中	0.1	14.1	5.7

注) カロテノイド系色素含量は平成15-17年の平均値、糖含量は平成15年の測定値。

### 3. ばれいしょ (カラフルポテト)

#### インカのめざめ

## ナッツフレーバーの美味しいカラフルポテト「インカのめざめ」

「インカのめざめ」は平成14年度に農林登録された、カロテノイド系色素を含有する橙黄肉のばれいしょで、原産地の南米アンデス地域では高級食材とされている2倍体小粒種を、日本でも栽培できるように改良した極良食味品種です。

肉質はなめらかで、栗のような独特の風味(ナッツフレーバー)と低温貯蔵で甘味が非常に増すのが特徴です。

#### ■特徴

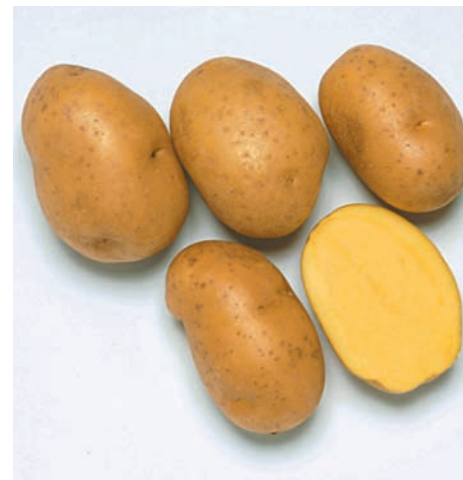
- ・機能性があるカロテノイド系色素が、生いも1gあたり約4.5μg含まれています。
- ・熟性は極早生で、いもは小さく収量は低い。
- ・でん粉価は「男爵薯」より高く、煮崩れは少ない。また、フライなどの油を使う料理にも適しています。
- ・低温で貯蔵すると、シヨ糖含量が増加し甘味が増します。

#### ■栽培上の注意

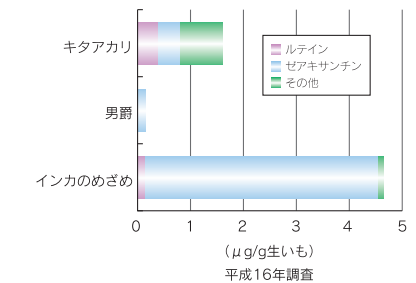
- ・ジャガイモシストセンチュウ抵抗性がないため、汚染地での栽培は避けて下さい。
- ・休眠期間が非常に短く芽が出やすいため茎葉の黄変後は速やかに収穫し、収穫後は低温貯蔵する必要があります。
- ・種いもを切断して用いると消耗しやすいので、全粒で植えることが望ましい。
- ・いもが小さく、普及タイプのハーベスターでは掘り残しが発生するおそれがあるので、ロッド間隔を狭くするなどの調整を行う必要があります。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会、雪印種苗㈱、㈱ジャパポテトへお問い合わせ下さい。
- ・家庭菜園用については、ホームセンターなどで取り扱っています。



#### ■カロテノイド系色素の含有量



#### ■「インカのめざめ」の主な特性 (北海道農業研究センター/芽室町 平成13-18年)

品種名	萌芽期 (月日)	黄変期 (月日)	枯凋期 (月日)	茎数 (本/株)	茎長 (cm)	休眠期間	上いも数 (個/株)	上いも 平均一個重 (g)	上いも重 (kg/10a)	でん粉価 (%)
	インカのめざめ	5.27	8.16	8.27	8.1	48	極短	13.4	46	2,763
男爵薯	5.24	8.25	9.2	4.0	40	やや優	10.6	84	3,892	16.4
キタアカリ	5.24	8.27	9.4	3.1	45	中	12.5	82	4,517	15.9

### 3. ばれいしょ (ポテトチップ用品種)

#### らんらんチップ

## 熟期の早いポテトチップ原料用ばれいしょ「らんらんチップ」

「らんらんチップ」は平成17年度に農林登録された、中早生のジャガイモシストセンチュウ抵抗性をもつポテトチップ加工原料用のばれいしょです。

全国的にジャガイモシストセンチュウの発生が広がっており、チップ加工原料用のほとんどの品種が抵抗性をもたないことから、ポテトチップ加工原料用ばれいしょの安定生産に寄与すると期待されています。

#### ■特徴

- ・熟期は中早生で、ポテトチップ加工原料用主力品種「トヨシロ」よりやや早い。
- ・ジャガイモシストセンチュウ抵抗性を有しています。
- ・休眠期間が「トヨシロ」より短く、収穫翌年の2月までの貯蔵に適しています。
- ・チップカラーは「トヨシロ」より優れています。
- ・「トヨシロ」同様に秋まき小麦の前作として栽培可能で、これまでの輪作体系を維持したまま導入できます。
- ・暖地春作のポテトチップ加工原料用としても栽培できます。

#### ■栽培上の注意

- ・栽植密度に対する反応が大きく、疎植は収量低下の度合いが大きいため避けて下さい。
- ・「トヨシロ」より打撲に弱いので、収穫や移送時に打撲を与えないように注意が必要です。
- ・目数が少ないので、種いもを切断する場合は頂芽の位置に十分注意が必要です。不均一な切断により、莖数の減少、萌芽の不揃いを招き、疎植反応から収量低下につながる場合があります。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、雪印種苗㈱へお問い合わせ下さい。



らんらんチップ トヨシロ

10℃貯蔵 2月25日撮影

#### ■「らんらんチップ」の主な特性 (北海道農業研究センター/芽室町 平成14-18年)

品種名	枯凋期 (月日)	熟期	莖長 (cm)	上いも 平均一個重 (g)	上いも重 (kg/10a)	でん粉価 (%)
らんらんチップ	9.10	中早生	55	89.6	3,594	18.1
トヨシロ	9.17	中早生	53	100.3	3,741	17.9

### 3. ばれいしょ (ポテトチップ用品種)

#### トヨシロ

## ポテトチップ加工原料用ばれいしょ「トヨシロ」

「トヨシロ」は昭和51年度に農林登録された、ポテトチップ加工原料の大半を占める白肉のじゃがいもです。目が浅く剥皮歩留まりが高く、剥皮後の変色も少ないため、白肉を生かしたサラダ原料や粉質を生かしたコロッケ原料としても使われています。

#### ■特徴

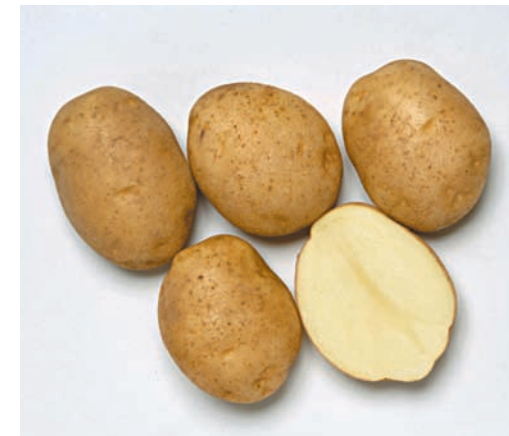
- ・熟期は中早生で、初期生育はやや遅い。
- ・多収で、塊莖の内部異常もほとんど発生せず、栽培しやすい品種です。
- ・還元糖含有率が低く、油加工に適しています。
- ・白肉でやや粉質、煮崩れは「男爵薯」並です。

#### ■栽培上の注意

- ・ジャガイモシストセンチュウ抵抗性がないため、汚染地での栽培は避けて下さい。
- ・早生の「ワセシロ」、「男爵薯」に比べ早期肥大性が劣るので、極早期の原料としては不向きです。

#### ■種子の入手方法について

- ・北海道内をはじめとする主なJAなどで販売されています。
- ・家庭菜園用については、ホームセンターなどで取り扱っています。



#### ■「トヨシロ」の主な特性 (北海道農業研究センター/芽室町 平成12-18年)

品種名	枯凋期 (月日)	熟期	莖長 (cm)	上いも 平均一個重 (g)	上いも重 (kg/10a)	でん粉価 (%)	休眠期間	煮崩れ	肉質
トヨシロ	9.10	中早生	56	106	4,495	17.7	長	中	やや粉質
男爵薯	9.2	早生	40	84	3,892	16.4	やや長	中	やや粉質

### 3. ばれいしょ（フライドポテト用品種）

#### こがね丸

## フライドポテト用ばれいしょ新品種「こがね丸」

「こがね丸」は平成18年度に農林登録された、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性をもつ中晩生のフライドポテト加工原料用のばれいしょです。

#### ■特徴

- ・でん粉価が高く、フライドポテト用主力品種「ホツカイコガネ」と同様、大粒で多収です。
- ・光を当てても、えぐみの原因となるグリコアルカロイドがあまり増えません。
- ・「ホツカイコガネ」の煮崩れしない生食向けの置き換えは困難ですが、業務用一般としては利用可能です。

#### ■栽培上の注意

- ・打撲黒変耐性が弱なので、収穫や移送時に打撲を与えないように注意が必要です。
- ・「ホツカイコガネ」より中心空洞が発生しやすいので、十分な培土を行い、疎種・多肥を避けて下さい。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会、雪印種苗株式会社へお問い合わせ下さい。



#### ■「こがね丸」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成13-18年)

品種名	枯渇期 (月日)	熟期	莖長 (cm)	上いも 平均一個重 (g)	上いも重 (kg/10a)	でん粉価 (%)
こがね丸	9.24	中晩生	84	125	5,144	19.3
ホツカイコガネ	9.28	中晩生	74	127	5,224	17.5

品種名	肉質	煮崩れ	フライ後の褐変	フライ	
				食感	評価
こがね丸	中	少	微～少	○	○
ホツカイコガネ	やや粘	微	無	○	◎

### 3. ばれいしょ（フライドポテト用品種）

#### ホツカイコガネ

## フライドポテト用ばれいしょ「ホツカイコガネ」

「ホツカイコガネ」は昭和56年度に農林登録された、黄肉として初めてのフライドポテト用のばれいしょです。メーカーインより煮崩れが少ないなど煮物にも適しています。

#### ■特徴

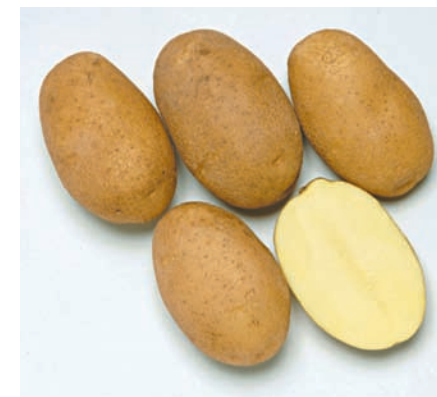
- ・本来はフライドポテト用品種ですが、肉質がやや粘質で煮崩れが極めて少なく、剥皮褐変や調理後黒変も無いため、調理品質も優れています。
- ・熟期は中晩生で、いもは大粒、長形で多収です。
- ・中心空洞、褐色心腐、二次生長などの異常塊茎の発生も少なく、打撲や塊茎腐敗にも強い。

#### ■栽培上の注意

- ・ジャガイモシストセンチュウ抵抗性がないため、汚染地での栽培は避けて下さい。
- ・初期生育の促進を図り、小さいもの発生抑制のためやや疎種として下さい。
- ・形が長いので種いもの切断方法に「メーカーイン」並の注意が必要です。
- ・粉状そうか病には強いですが、青枯病や軟腐病には弱いので、排水の良い肥沃な土地などに栽培して下さい。

#### ■種子の入手方法について

- ・北海道内をはじめとする主なJAなどで販売されています。
- ・家庭菜園用については、ホームセンターなどで取り扱っています。



#### ■「ホツカイコガネ」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成13-18年)

品種名	枯渇期 (月日)	熟期	莖長 (cm)	上いも 平均一個重 (g)	上いも重 (kg/10a)	でん粉価 (%)
ホツカイコガネ	9.28	中晩生	74	127	5,224	17.5
男爵薯	9.2	早生	35	87	3,852	16.4

### 3. ばれいしょ (でん粉原料用品種)

#### アーリースターチ

## 早期収穫向け、でん粉原料用ばれいしょ「アーリースターチ」

「アーリースターチ」は平成8年度に農林登録された、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性をもち、秋まき小麦の前作として栽培できる、早期収穫向けの、でん粉原料用ばれいしょです。

#### ■特徴

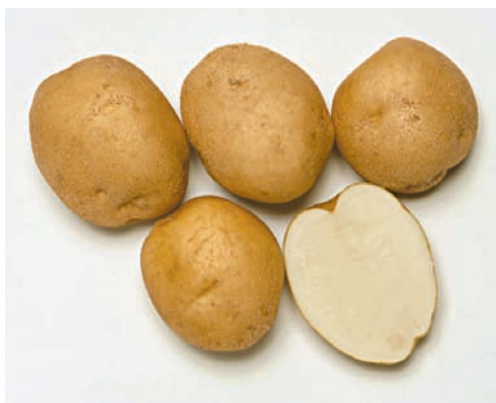
- ・早期収穫に適した、でん粉原料用品種で、大粒で粒揃いが良い。
- ・普通掘りでの、でん粉収量は「紅丸」や「コナフブキ」に劣ります。

#### ■栽培上の注意

- ・早期収穫向けの、でん粉原料用品種なので、初期生育の促進を図る必要があります。
- ・徒長、倒伏が少なく、密植効果が大きいので、5,000株/10a程度の密植として下さい。

#### ■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会、雪印種苗㈱へお問い合わせ下さい。



#### ■「アーリースターチ」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成14、17、18年)

品種名	枯渇期 (月日)	茎長 (cm)	早期 でん粉収量 (kg/10a)	上いも平均 一箇重 (g)	上いも重 (kg/10a)	でん粉価 (%)	ジャガイモ シストセンチュウ 抵抗性	塊茎の生理障害		
								褐色心腐	中心空洞	二次生長
アーリースターチ	9.23	58	357	116	4,581	19.8	強	微	無	微
コナフブキ	9.30	58	334	106	4,519	23.0	弱	微	微	少
紅丸	9.29	62	309	88	5,554	17.8	弱	微	無	微

品種名	でん粉 収量 (kg/10a)	灰分含量 (%)	リン含量 (ppm)	でん粉特性 アミログラム特性値				平均 粒径 (μm)
				糊化開始 温度(℃)	最高粘度 (BU)	最高粘度時 温度(℃)	ブレーク ダウソウ(BU)	
アーリースターチ	860	0.24	624	62	1,480	71	1,185	32.1
コナフブキ	993	0.27	673	62	1,470	74	1,110	32.6
紅丸	931	0.16	469	61	1,175	84	850	33.5

紅丸の収量成績は平成14、17年のみ。  
早期でん粉収量は8月1日収穫。

### 4. そば

#### レラノカオリ

## 早熟、大粒、多収のそば新品种「レラノカオリ」

「レラノカオリ」は平成22年度に品種登録された早熟、大粒、多収のそば品種です。

#### ■特徴

- ・早熟で草丈がやや低い。
- ・大粒、多収である。

#### ■栽培上の注意

- ・他品種と交雑するので、集団的に隔離栽培して下さい。
- ・晩播により倒伏しやすくなるので、5月下旬～6月上旬播種に努めて下さい。

#### ■種子の入手方法について

- ・種子の入手方法については、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。

#### ■草姿の比較



左：レラノカオリ、  
中央：キタワセソバ、  
右：キタユキ

#### ■子実の比較



左：レラノカオリ、中央：キタワセソバ、右：キタユキ

#### ■「レラノカオリ」の手打ち麵



#### ■「レラノカオリ」の主な特性(北海道農業研究センター/芽室町 平成18～20年度)

品種名	開花期 (月日)	成熟期 (月日)	草丈 (cm)	一次分枝数 (本/株)	子実重 (kg/10a)	千粒重 (g)	製粉歩留 (%)	ルチン含量 (mg/100g)
レラノカオリ	7.9	8.14	108	2.4	151	27.3	55.7	18.8
キタワセソバ	7.9	8.18	111	2.2	142	26.7	56.1	16.0
キタユキ	7.9	9.3	123	2.5	133	25.8	58.0	16.1

4. そば

キタノマシュウ

倒れにくく美味しいそば新品种「キタノマシュウ」

「キタノマシュウ」は平成18年度に農林登録された、倒れにくく、良食味のそば品種です。

■特徴

- ・草丈がやや低く、耐倒伏性に優れています。
- ・製粉歩留りは「キタワセソバ」よりやや優ります。

■栽培上の注意

- ・他品種と交雑するので、集団的に隔離栽培して下さい。
- ・多肥もしくは晩播により倒伏しやすくなるので、適正施肥および適期播種に努めて下さい。
- ・「キタワセソバ」並に脱粒するので、適期収穫に努めて下さい。

■種子の入手方法について

- ・ホクレン農業協同組合連合会、十勝農業協同組合連合会へお問い合わせ下さい。

■平成13年、台風11号通過後の「キタノマシュウ」(左)及び「キタワセソバ」(右)

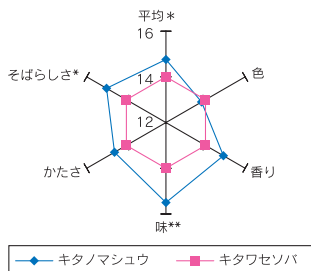


台風通過後の標準品種「キタワセソバ」の倒伏が激しかったのに対し、「キタノマシュウ」の倒伏はほとんどありませんでした。



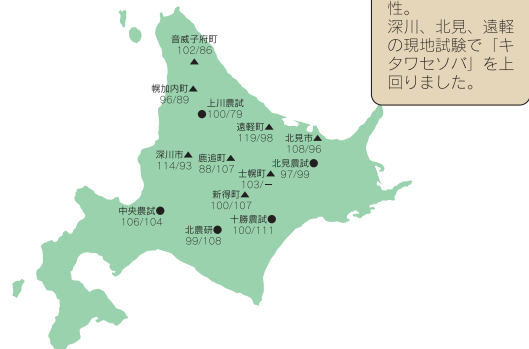
上:「キタノマシュウ」手打ち麺  
下:「キタワセソバ」手打ち麺

■実需による食味試験



(平成15-17年)  
注) \*、\*\* : それぞれ検定により5%および1%で有意差あり。

■「キタノマシュウ」の収量性  
(「キタワセソバ」対比(%))



標準播(6月上旬)/晩播(6月下旬-7月上旬)  
●: 生産力検定試験および地域適応性試験(北海道農業研究センター 平成14-17年、道立農試 平成14-17年)  
▲: 現地試験(平成14-17年平均、新得:平成14および15年、鹿追・土幌:平成16および17年)

4. そば

キタワセソバ

色、香り、味、食感に文句なし、国内No.1の国産そば「キタワセソバ」

「キタワセソバ」は平成元年度に農林登録された、短茎良食味のソバ品種で、北海道内の作付けの約9割を占めています。

■特徴

- ・早熟多収。
- ・草丈が短く揃いが良い。
- ・脱粒性については「牡丹そば」並みです。

■栽培上の注意

- ・「牡丹そば」に比べ、登熟時期が揃っており、また、脱粒性が同程度であるため収穫時期を失ないようにして下さい。

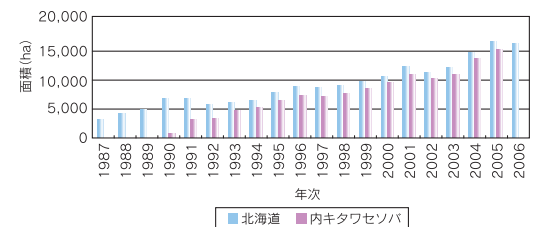
■種子の入手方法について

- ・北海道農業研究センターへお問い合わせください。

■「キタワセソバ」の草姿

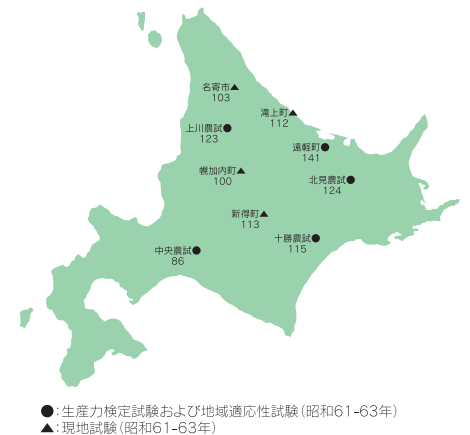


■北海道内のソバ作付面積の推移

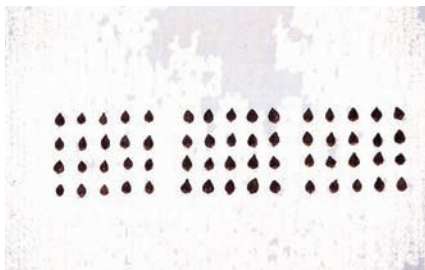


注) ・北海道のソバ作付面積は農林水産省統計部調べ。  
・「キタワセソバ」の作付面積は北海道農政部調べ(2006年末公表)。

■「キタワセソバ」の収量性  
(標準播(6月上旬)の「牡丹そば」対比(%))



■子実



左: キタユキ 中央: キタワセソバ 右: 牡丹そば



5. だったんそば

北海T8号

安定多収で麺および茶に加工適性のある、だったんそば優良品種「北海T8号」

「北海T8号」は平成19年度に農林登録された、麺および茶の加工に適した、だったんそば品種です。

■特徴

- ・「キタワセソバ」(普通そば)と比べ、数十倍~百倍のルチンが含まれています。
- ・やや倒れにくく多収です。
- ・千粒重が重く平滑形の粒形です。
- ・麺および茶に加工適性があります。

■栽培上の注意

- ・普通そばと交雑はしませんが、後作に普通そばを栽培した場合、野生生えにより種子が混入するので、後作の選定に注意して下さい。
- ・平成19年北海道指導参考事項「だったんそば北海T8号の安定栽培法」(北海道2007)を参照して下さい。

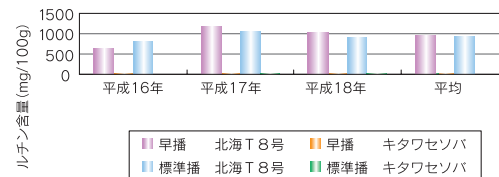
■種子の入手方法について

- ・北海道種苗協同組合へお問い合わせ下さい。

■「北海T8号」の草姿



■だったんそば「北海T8号」のルチン含量



■「北海T8号」の収量性対比(%)



標準播:道南産比(斜体字「キタワセソバ」対比)  
 ●:生産力検定試験および地域適応性試験(平成16-18年)  
 ▲:現地試験、深川市(平成16-17年)、他(平成16-18年)

■「北海T8号」の手打ち麺



■麺官能試験結果

評価項目	採点基準 道南産(標準)	機械製麺生そば		手打ちそば	
		北海T8号	中国産	北海T8号	中国産
色 (←薄く濃+)	5.0	5.6*	4.3	5.8*	4.4
香り (←不良く良+)	5.0	5.2	5.1	5.3	4.5
味 (←不良く良+)	5.0	5.3	4.8	5.1	5.0
舌触 (←弱く強+)	5.0	5.5*	5.2	5.7*	5.2
堅さ (←軟く硬+)	5.0	4.9	5.0	6.1*	5.2
蕎麦らしさ (←不良く良+)	5.0	5.1	4.9	4.9	4.9

\*:5%水準で「道南産」に対して有意差有り。  
 [注]各10点満点で行い、「道南産(標準)」を標準5点として0.5点刻みで評価。

■そば茶抽出液官能試験結果

評価項目	採点基準 道南産(標準)	そば茶抽出液	
		北海T8号	中国産(比較)
色 (←薄く濃+)	5.0	5.0	5.0
香り (←不良く良+)	5.0	5.3	5.2
味 (←不良く良+)	5.0	4.9	5.1

[注]各10点満点で行い、「道南産(標準)」を標準5点として0.5点刻みで評価。「道南産」との有意差なし。

5. だったんそば

北海T9号/北海T10号

スプラウトや粉末青汁に適するだったんそば新品種「北海T9号」、「北海T10号」

「北海T9号」、「北海T10号」は平成22年に品種登録された、スプラウトに適するだったんそば品種です。スプラウトや乾燥粉末は、抗酸化機能などを持つルチンを豊富に含むため、新たな機能性野菜・加工用原料としての利用が期待できます。

■特徴

- ・「北海T9号」、「北海T10号」とも穀実用だったんそば品種に比べ、採種する場合の子実重が極めて少ないので、スプラウトや加工用原料など付加価値の高い用途への利用が適しています。

■「北海T9号」

- ・胚軸が太く見栄えがよい。
- ・ルチン含量がやや高い。
- ・採種する場合に子実重が少ない。

■「北海T10号」

- ・アントシアニンを高含有し見栄えがよい。
- ・ルチン含量が高い。
- ・採種する場合に子実重が極めて少なく、また斑点病に弱い。



「北海T9号」

「北海T10号」

■種子の入手方法について

- ・種子の入手方法については、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。

■スプラウト生産業者における試験結果 (平成17、18年)

	スプラウト		乾燥粉末	
	ルチン含量	アントシアニン含量	ルチン含量	アントシアニン含量
カビ発生程度*1	(無:0 ~ 甚:5)	(mg/100gFW)	(mg/100gDW)	(mg/100gDW)
北海T9号	0.0	356	0.67	5.08
北海T10号	4.0	467	43.05	6.66
北海T8号	3.0	266	1.16	3.80
普通そば	3.0	47	1.89	0.66

\*1:製品を5℃保存。6日目におけるカビ発生程度。供試材料は育成地産(普通そばは受審者の輸入品)。

■「北海T9号」および「北海T10号」の主な特性

(北海道農業研究センター/札幌市 平成17、18年 \*は平成18年のみ実施)

	北海T9号	北海T10号	北海T8号	北海T9号	北海T10号	北海T8号
	播種期	5月24日(早播)			6月7日(標準播)	
成熟期	8月14日	8月11日	8月12日	8月31日	8月29日	8月27日
草丈(cm)	124	129	151	145	139	167
倒伏程度(無:0~甚:5)	0.2	1.5	3.1	2.3	3.3	4.1
斑点病程度(無:0~甚:5)	0.7	2.9	0.7	1.5	3.2	1.5
子実重(kg/10a)	149	90	231	84	36	154
多肥子実重(kg/10a)	-	108*	155*	-	46	176

\*多肥は窒素施肥量が標準肥量の2倍(3.6kg/10a)。

## ほっくりと甘く、栽培が楽な短節間性かぼちゃ新品种「TC2A」

「TC2A」は平成20年に品種登録された、栽培の省力性と果実の品質に優れた良食味の露地栽培用のF1品種です。

成育初期は短節間性で栽培の省力・軽作業化が図れ、果肉は濃い黄色で高粉質・高糖度、食味も優れています。「ほっとけ栗たん」の商品名で販売されています。

### ■特徴

- ・栽培の省力・軽作業化を図るうえで必須条件である短節間性品種で、側枝の発生が少なく、果実は株もと近くに着生するため収穫が容易です。
- ・果実は高粉質で高糖度、食味も優れています。
- ・果実の重さは「えびす」並ですが、密植栽培が可能のため「えびす」よりも多収、規格内収量も「えびす」に優ります。
- ・果実の形は先端が凸となる心臓型です。

### ■栽培上の注意

- ・株もと近くの茎葉が枯れ上がった場合には、果実の日焼けが生じやすいので密植し、無適心・無整枝で栽培を行って下さい。
- ・九州・沖縄地方などの抑制作型にも適しますが、気温の高い時期での栽培では短節間性が発揮されません。

### ■種子の入手方法について

- ・(株)渡辺採種場 (TEL: 0229-32-2221) へお問い合わせ下さい。



(北海道農業研究センターと渡辺採種場との共同育成) 商品名: 「ほっとけ栗たん」

### ■「TC2A」の主な特性(北海道農業研究センター/札幌市 平成16-18年)

品種名	節間長 (15節まで)	側枝数	着果 節位	果重 (kg)	果肉色	果肉厚 (mm)	糖度 (Brix) (%)	乾物率 (%)
TC2A	88.3	1.6	12.2	1.95	橙黄	29.9	13.4	22.0
えびす	125.3	4.4	15.6	1.70	濃黄	27.1	10.6	17.2

## ケルセチンを高含有する赤たまねぎ新品种「クエルリッチ」

「クエルリッチ」は平成18年度に農林登録された、赤たまねぎのF1品種です。

たまねぎには、抗酸化性や抗変異原性などの機能が明らかにされているフラボノイド(ケルセチン)が特異的に多く含まれ、体内に摂取されるフラボノイドの重要な供給源であることが報告されています。

「クエルリッチ」には、今までの品種よりも多くのケルセチンが含まれており、健康志向の高い消費者に対する高付加価値販売が期待されます。

「さらさらレッド」の商品名でも販売されています。

### ■特徴

- ・新鮮重当たりのケルセチン含有量は、国内の既存品種に比べ平均で25%多い。
- ・1球重が小さいため規格内収量は「スーパー北もみじ」より少ないですが、貯蔵性は高く、収穫後から翌春まで出荷できます。
- ・ビルビンの生成量は「スーパー北もみじ」より低く、辛みが少ない。
- ・Brix糖度は「スーパー北もみじ」よりも高い。

### ■栽培上の注意

- ・栽培地域や気象条件によっては、長球が多発することがあるので留意が必要です。

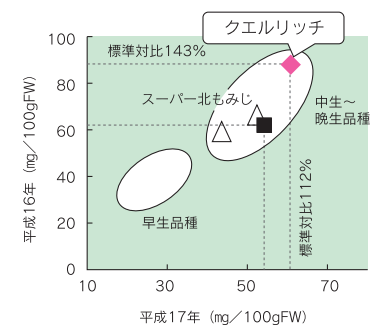
### ■種子の入手方法について

- ・(株)日本農林社 (<http://www.norin.co.jp/index-j.htm>) へお問い合わせ下さい。



### ■「クエルリッチ」のケルセチン含量

注) 「スーパー北もみじ」は、春まきたまねぎの主要品種



### ■「クエルリッチ」の主な特性

品種名	熟期	平均一球重 (g)	保護葉色	貯蔵後健全率 (%)	ケルセチン含量 (mg/100gFW)	PA (mg/ml)
クエルリッチ	中晩生	199	濃赤紫	60.3	75.5*	8.6*
スーパー北もみじ	中晩生	236	褐	58.0	60.0	10.4

数値は平成13-17年の平均値(欠測値を含む)。  
 数値右肩の\*は5%水準で品種間に有意差のあることを示します(1検定)。  
 調査項目: 貯蔵後健全率: 4月上旬の健全率(貯蔵条件: 庫温2℃, 湿度70%)。  
 PA: 辛みの指標となるビルビン酸生成量。

7. たまねぎ

トヨヒラ

柔らかくサラダに適した、たまねぎ「トヨヒラ」

「トヨヒラ」は平成8年度に農林登録された、柔らかくマイルドな辛みのたまねぎF1品種です。北海道のたまねぎは肉質が硬く、辛味が強い傾向が見られ、サラダなど、料理の用途によっては食味の低下が指摘されていますが、「トヨヒラ」は北海道向け品種ながらサラダに適し、かつ、秋まき品種に近い肉質と高い貯蔵性を兼ね備えています。「さらら」の商品名でも販売されています。

■特徴

- ・北海道向けの長日性たまねぎです。
- ・肥大期は7月中下旬、倒伏期は8月上旬。
- ・肉質は柔らかく、食味が優れています。
- ・辛味の目安となるピルビン酸の生成量が少なく辛味が弱い。
- ・球は柔らかいですが、貯蔵性の腐敗・莖盤突出・萌芽が遅く貯蔵性が優れています。
- ・球形はやや扁平で、りん葉は厚く、外皮は薄い。

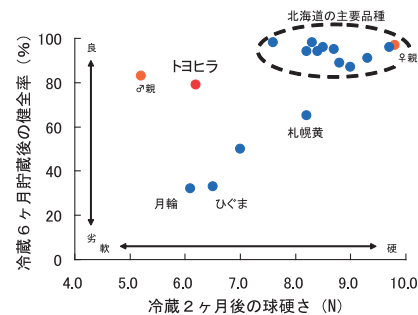
■栽培上の注意

- ・変形球および裂皮球が発生しやすいので、根切りによる枯葉の促進が必要です。

■種子の入手方法について

- ・種子の入手方法については、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。

■「トヨヒラ」の硬さと貯蔵性



■「トヨヒラ」の主な特性 (北海道農業研究センター/札幌市 平成5-8年)

品種名	熟期	平均一球重 (g)	球形	貯蔵後健全率 (%)	硬さ	PA (mg/ml)
トヨヒラ	中生	243	広楕円	79.5	7.9	1.29
北もみじ86	中晩生	250	球	81.7	9.3	1.47

調査項目：貯蔵後健全率：冷蔵庫で6ヶ月貯蔵後（4月上旬）の健全率（貯蔵条件：庫温5℃、湿度70%）。  
硬さ：硬度計による圧縮硬度。  
PA：辛みの指標となるピルビン酸生成量。

8. てんさい

北海90号

世界初の黒根病抵抗性てんさい品種「北海90号」

「北海90号」は平成20年に品種登録された世界で初の黒根病抵抗性品種です。黒根病抵抗性が“強”、耐湿性が“やや強”と既存品種の中で最も高い抵抗性を示します。このため、黒根病の発生が懸念される排水不良畑などへ作付することで、“根腐れ”の発生を抑制することが期待されます。

■特徴

- ・世界で初めて育成された黒根病抵抗性品種です（ドイツのKWS社との共同育成）。
- ・褐斑病抵抗性および根腐病抵抗性が「カプトマル」より優る“中”であり、同病害に対する被害拡大の回避も期待できます。
- ・糖量は「カプトマル」よりやや少ない。

■種子の入手方法について

- ・種子の入手方法については、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。



(平成14年10月10日撮影、現地黒根病汚染圃場、移植栽培)

■「北海90号」の主な特性 (系統適応性・地域適応性検定試験全道平均累年成績 平成15-17年)

品種名	根重 (t/10a)	根中糖分 (%)	糖量 (kg/10a)	不純物価 (%)	修正糖分 (%)	修正糖量 (kg/10a)
北海90号	104	99	103	86	101	104
モノホマレ	7.47	17.06	1,272	4.35	14.94	1,107
カプトマル	106	101	107	97	101	107

注)「モノホマレ」のみ実数値、他は対「モノホマレ」百分比で表示。

品種名	褐斑病抵抗性	根腐病抵抗性	耐湿性	黒根病抵抗性	抽苔耐性
育成地			中央農試	中央農試	十勝農試
北海90号	中	中	やや強	強	強
モノホマレ	弱 (やや強)	やや弱 (弱)	やや弱	中	強
カプトマル	弱 (やや弱)	弱	やや弱	やや弱	強

注) ( ) で示した評価は、品種登録申請時の評価。

## ノースキーン

## 景観形成、バイオ燃料にも利用可能な油料用ひまわり「ノースキーン」

「ノースキーン」は平成6年度に農林登録された、早生、多収のハイリノール品種です。

## ■特徴

- ・油料用の早生種に属します。
- ・ハイリノール品種で、多収、含油率がやや低い。

## ■栽培上の注意

- ・耐倒伏性が不十分なため、多肥栽培を避け、「北海道施肥基準」を守って下さい。
- ・菌核病に対する発病率はやや低いですが、栽培密度を適正にするとともに耕種の防除に留意して下さい。
- ・出芽、成熟期には、鳥害防止策を講じることが望ましい。
- ・その他栽培方法は「ひまわりの標準栽培法（北海道1987）」に準じて下さい。

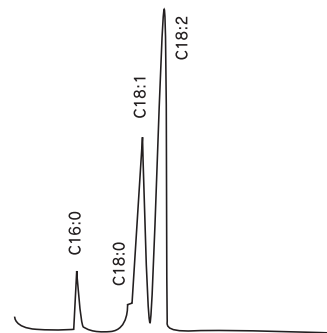
## ■種子の入手方法について

- ・種子の入手方法については、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。

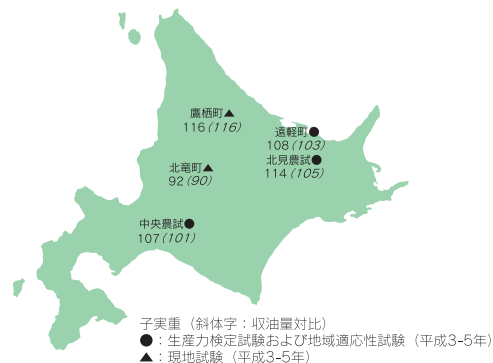
## ■開花期の「ノースキーン」



■「ノースキーン」の脂肪酸組成  
(ガスクロマトグラフ)



■「ノースキーン」の子実重および  
収油量のDO-707対比(%)



## 北新

## 寒さに強く良食味のニホンナシ「北新」

「北新」は平成7年度に農林登録された、北海道で良品生産ができる耐寒性の良食味品種です。

品揃えを豊かにするため、品質の良い早生のニホンナシを求めている、北海道の観光果樹園などに普及することが見込まれます。

## ■特徴

- ・樹姿は開張と直立の間で、樹勢は強い。枝の発生は密で、短果枝の着生は多い。
- ・耐寒性は“やや強”で「北甘」並です。
- ・交雑和合性は受粉樹を「北甘」、「北星」、「北豊」、「身不知」、「パートレット」、「ブランディワイン」にした場合に認められました。
- ・収量は早生品種としては多収です。

## ■果実の特性

- ・果実平均重は約330gで、揃いが良い。果形は扁円で、熟すと果皮が黄緑色になる青ナシです。
- ・果面のさびは“少”ですが、栽培地の気象条件によりやや多く発生することがあります。
- ・果点は小さく、外観は良好です。裂果は少なく、果芯は小さい。
- ・甘み、酸味の調和が良く、肉質はやや密で、食味は良好です。
- ・北海道内では、9月下旬から10月上旬にかけて収穫期となり、早生の晩い方に属します。
- ・常温日陰の涼しい場所で約1か月、収穫後直ちに冷蔵すると2か月程度保存が可能です。

## ■栽培上の注意

- ・収穫が早すぎると酸味がやや多いので、果皮色が黄緑色になってから収穫します。しかし、収穫が遅いと果肉の内部褐変を生じることがあるので、適期収穫に努める必要があります。また、結実が多すぎると小果になりやすいので、強めの摘果を行う必要があります。

## ■苗木の入手方法について

- ・(社)日本果樹種苗協会 (<http://www.kasyukyo.or.jp>) または、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。



■「北新」の主な特性(北海道農業研究センター/札幌市 平成2-6年)

品種名	果実の形	果実の大きさ (g)	糖度 (Brix) (%)	リンゴ酸含量 (g/100m果汁)
北新	扁円	326	12.0	0.23
北甘	扁円	260	11.3	0.17
身不知 (千両梨)	紡錘	401	11.7	0.13
長十郎	扁円	242	12.6	0.21

## 大果で北海道向きのブルーベリー早生品種「ケラアンブルー」

「ケラアンブルー」は平成21年度に品種登録出願した、北海道道央部以南向きのブルーベリー早生品種です。北海道道央部以南の観光果樹園などに普及することが見込まれます。なお、「ケラアンブルー」の“ケラアン”は、アイヌ語で「おいしい」の意です。

### ■特徴

- ・樹姿は開張性で樹高はやや低い品種「ウェイマウス」より低い。樹勢は中程度で、花芽の着生は多め、結実性も良好です。
- ・耐寒性は圃場評価ではやや強で「ウェイマウス」並みです。
- ・北海道での1樹あたり収量は多めです。
- ・休眠枝の挿し木発根性は良好です。

### ■果実の特性

- ・育成地（札幌市）で8月上中旬に成熟する早生のブルーベリー品種です。
- ・果実外観は良好で、果実重は2.0g程度です。糖度は12%程度で、酸含量は0.8g/100ml程度です。裂果の発生はほとんど見られません。

### ■栽培上の注意

- ・収穫が早すぎると酸味が強いので、生食用では早取りをせず果柄の付け根部分まで完全に着色してから5日程度経ってから収穫します。
- ・結実性が良好であるため、花芽着生が多いときは剪除して、成りすぎによる樹勢低下に注意します。
- ・樹高が低めであるため、下枝の剪除や敷きわら等で果実の汚れを防ぐ必要があります。
- ・花房下部に花器の発育不良が原因と推定される小果が混じることがあります。

### ■苗木の入手方法について

- ・現在北海道内で現地試験中であるため、苗木の販売については未定です。北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。



「ケラアンブルー」の結実状況

### ■「ケラアンブルー」の主な特性(北海道農業研究センター/札幌市 平成18-20年)

品種	収穫期	1樹あたり収量 (g)	果実重 (g)	最大果重 (g)	糖度 (Brix)	酸含量 (g/100ml)	評価
ケラアンブルー	8上-8中	802	2.0	5.0	12.6	0.78	大果、食味良好、小粒混じる
ウェイマウス	7下-8上	470	1.6	4.0	11.6	0.57	中果、酸味少なく食味淡泊
ランコカス	8中-8下	640	1.1	2.9	12.9	0.86	小~中果、甘み多く食味良好
ブルークロップ	8中-8下	449	1.9	7.1	11.3	1.03	やや大果、酸味強いが風味良
コビル	8下-9上	282	1.9	3.7	11.3	1.10	やや大果、強酸

## 大果で北海道向きのブルーベリー中生品種「エピルカブルー」

「エピルカブルー」は平成21年度に品種登録出願した、北海道道央部以南向きのブルーベリー中生品種です。北海道道央部以南の観光果樹園などに普及することが見込まれます。なお、「エピルカブルー」の“エピルカ”は、アイヌ語で「いい感じ」の意です。

### ■特徴

- ・樹姿は開張性で樹高はやや低い品種「ウェイマウス」と同程度です。樹勢は中程度で、花芽の着生は多め、結実性も良好です。
- ・耐寒性は圃場評価では中で「ブルークロップ」、「ランコカス」のやや弱より強いです。
- ・北海道での1樹あたり収量は多めです。
- ・休眠枝の挿し木発根性は良好です。

### ■果実の特性

- ・育成地（札幌市）で8月中下旬に成熟する中生のブルーベリー品種です。
- ・果実外観は美麗で、果実重は2.2g程度です。糖度は11%程度で、酸含量は0.7g/100ml程度です。降雨による裂果の発生が少し見られます。

### ■栽培上の注意

- ・収穫が早すぎると酸味が強いので、生食用では早取りをせず果柄の付け根部分まで完全に着色してから5日程度経ってから収穫します。
- ・結実性が良好であるため、花芽着生が多いときは剪除して、成りすぎによる樹勢低下に注意します。
- ・樹高が低めであるため、下枝の剪除や敷きわら等で果実の汚れを防ぐ必要があります。
- ・花房下部に花器の発育不良が原因と推定される小果が混じることがあります。

### ■苗木の入手方法について

- ・現在北海道内で現地試験中であるため、苗木の販売については未定です。北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。



「エピルカブルー」の結実状況

### ■「エピルカブルー」の主な特性(北海道農業研究センター/札幌市 平成18-20年)

品種	収穫期	1樹あたり収量 (g)	果実重 (g)	最大果重 (g)	糖度 (Brix)	酸含量 (g/100ml)	評価
エピルカブルー	8中-8下	692	2.2	6.4	10.9	0.72	大果、外観美麗、やや淡泊、降雨裂果有、小粒混じる
ウェイマウス	7下-8上	470	1.6	4.0	11.6	0.57	中果、酸味少なく食味淡泊
ランコカス	8中-8下	640	1.1	2.9	12.9	0.86	小~中果、甘み多く食味良好
ブルークロップ	8中-8下	449	1.9	7.1	11.3	1.03	やや大果、酸味強いが風味良
コビル	8下-9上	282	1.9	3.7	11.3	1.10	やや大果、強酸

## 12. アリウム

### 札幌1号/札幌2号

## 青色でバニラの香りがするアリウム新品種「札幌1号」、「札幌2号」

アリウム「札幌1号」(青色)、「札幌2号」(淡青色)は、平成21年に品種登録したネギの仲間では珍しい青色花で、バニラエッセンスに似た甘い香りを発する品種です。

寒さには非常に強く、花茎長は70~100cm程度と長いため、切り花生産・庭植えのいずれにも用いることができます。

「札幌1号」は「ブルーパフューム」、「札幌2号」は「スカイパフューム」という商品名で販売されています。

#### ■栽培上の注意

- ・秋植え、初夏咲き(札幌で6月中旬)の球根植物で、日当たりと排水の良い場所を好みます。
- ・一般管理はチューリップに準じます。
- ・病虫害の発生はほとんど見られません。

#### ■促成栽培時の注意

- ・定植前に「札幌1号」は5℃3か月間、「札幌2号」は2か月間の低温処理を行います。最低夜温10℃で栽培すると、9月中旬からの低温処理で4月上旬に開花、8月中旬からの低温処理で2~3月に開花します。促成栽培に用いた球根を振り上げて6月中旬から低温処理すると10月下旬に開花します。

#### ■球根の入手方法について

- ・球根の入手方法については、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。

#### ■「札幌1号」(「ブルーパフューム」)



#### ■「札幌2号」(「スカイパフューム」)



#### ■「札幌1号」および「札幌2号」の主な特性

種・品種名	開花日 (月日)	花房径 (mm)	小花数 (個/花房序)	花茎長 (cm)	花茎径 (mm)	葉数 (枚/株)	葉長 (cm)	葉幅 (mm)
札幌1号	6.15	87	617	75	5.5	4.6	48	9.1
札幌2号	6.17	74	544	92	5.1	4.0	53	6.5
カエルレウム	6.25	60	234	82	4.4	4.0	45	4.6
カエシウム	6.26	70	219	51	4.1	4.1	46	6.2

## 13. アカクローバ

### ナツユウ

## チモシーとの相性と永続性に優れたアカクローバ「ナツユウ」

「ナツユウ」は平成13年度に農林登録され、平成18年から市販が始まった新品種です。永続性が従来の品種に比べて大幅に改善され、競合力が穏やかで、チモシーとの混播草地において暑さと干ばつに弱いチモシーを抑制することなく、草地を良好な状態に保つことができます。

平成13年に北海道の優良品種に採用されており、「ホクセキ」に代わる新たなアカクローバの主力品種として期待されています。

#### ■特徴

- ・刈り取り後の再生が穏やかなので、混播相手のイネ科牧草としてはチモシー早生品種または中生品種が適しています。
- ・開花始日は「ホクセキ」並で、早生に属します。
- ・越冬性および永続性に優れています。
- ・うどんこ病に強く、菌核病にもやや強いが、黒葉枯病にはやや弱い傾向があります。その他の病害への抵抗性は「ホクセキ」並です。

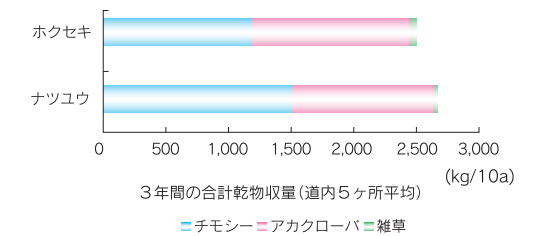
#### ■種子の入手方法について

- ・日本草地畜産種子協会を通じてホクレン農業協同組合連合会、雪印種苗(株)、カネコ種苗(株)、タキイ種苗(株)から販売されています。

#### ■「ナツユウ」の草姿



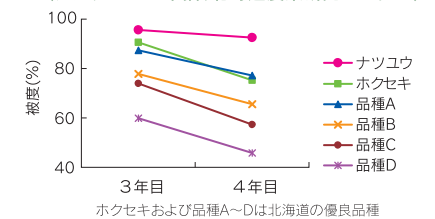
#### ■3年間の合計乾物収量(道内5ヶ所平均)



#### ■「ナツユウ」/チモシー「ノサップ」との混播



#### ■雪解け後の被度 (アカクローバ単播、北海道農業研究センター)



ホクセキ

### アカクローバの代表選手「ホクセキ」

「ホクセキ」は平成2年度に農林登録された、永続性と耐寒性に優れた品種です。それまで北海道の主流品種だった「サツポロ」に代わる品種として育成され、北海道の優良品種として、現在北海道で最も多く栽培されているアカクローバの一つです。

- 特徴
- ・早生に属し、耐寒性に非常に優れています。
  - ・永続性に優れ、ウイルス病、うどんこ病に強い特性を有しています。
  - ・刈り取り後の再生が良いので、混播相手のイネ科牧草としてはチモシー早生品種または極早生品種が適しています。

- 種子の入手方法について
- ・日本草地畜産種子協会を通じてホクレン農業協同組合連合会、雪印種苗(株)、タキイ種苗(株)、カネコ種苗(株)などから販売されています。

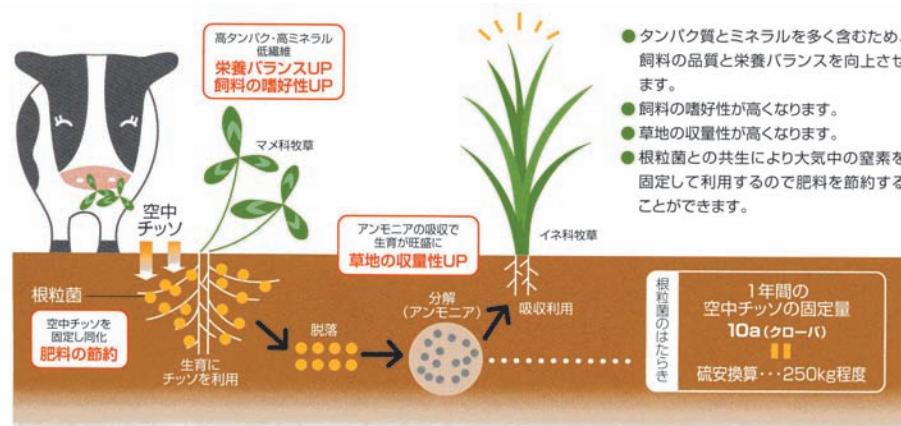
■「ホクセキ」の草姿



■「ホクセキ」/チモシー「ノサップ」との混播



■マメ科牧草栽培の利点



リョクユウ

### オーチャードグラスおよび極早生チモシーとの混播適性と永続性に優れたアカクローバ新品种「リョクユウ」

「リョクユウ」(北海13号)は、現在、品種登録手続き中ですが、平成22年度に農林認定品種ならびに北海道優良品種に認定された最も新しい品種です。これまでの品種より永続性に優れますが、再生時の競合力が強いため、混播相手のイネ科牧草も再生力の強いオーチャードグラスやチモシー極早生品種とします。造成後4、5年目でもアカクローバ収量が高く、マメ科牧草の長所である高品質、窒素肥節減の効果がこれまでの品種より長く続きます。チモシー早生品種との混播には再生の穏やかな「ナツユウ」と使い分けをします

- 特徴
- ・刈り取り後の再生力が強いので、混播相手のイネ科牧草としてはオーチャードグラスあるいはチモシー極早生品種が適しています。
  - ・開花始日は「ナツユウ」並であり、早生に属します。
  - ・夏季に追播利用してもマメ科率や個体密度に優れます。
  - ・耐寒性は「ナツユウ」並のやや強、圏核病り病程度も同等で、北海道全域、北東北地域で利用できます。

- 種子の入手方法について
- ・日本草地畜産種子協会を通じて、平成27年頃から民間の種苗会社から市販予定です。

■「リョクユウ」の草姿



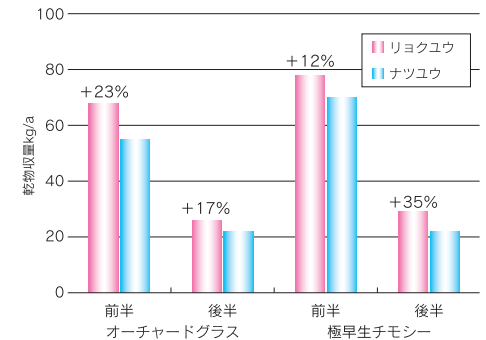
■「リョクユウ」とオーチャードグラス「ハルジマン」との混播



■「ナツユウ」とオーチャードグラス「ハルジマン」との混播



■イネ科混播の種類別の2、3年目(前半)と4、5年目(後半)のアカクローバ乾物収量(kg/a)および「ナツユウ」に対する「リョクユウ」の増分割合



## 持続性と収量性に優れたアルファルファ新品種「ハルワカバ」

「ハルワカバ」は平成15年度に農林登録された、収量が多く、持続性と越冬性に優れた新品種です。これまでアルファルファの安定栽培が難しいとされていた気候の厳しい地域での栽培に適し、主要酪農地帯での普及に大きく貢献できると期待されています。北海道の優良品種として採用され、平成21年春より種子が販売されています。

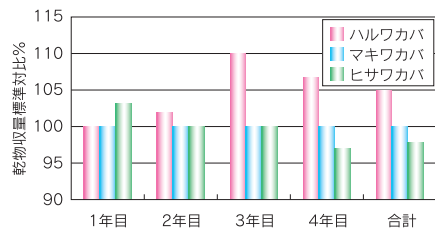
### ■特徴

- ・春の萌芽が優れ、開花は「マキワカバ」、「ヒサワカバ」とほぼ同時期の早生に属します。
- ・草型が開張型で、倒伏程度は大きくなりますが、刈取口は同程度です。
- ・そばかす病、いは斑点病の罹病程度は「マキワカバ」、「ヒサワカバ」並です。
- ・パーティシリウム萎ちよう病に対して抵抗性があります。
- ・栽培適地は北海道全域です。

### ■種子の入手方法について

- ・日本草地畜産種子協会を通じてホクレン農業協同組合連合会、雪印種苗(株)で販売されています。

### ■「ハルワカバ」の収量性 (道内5試験地の平均)



### ■「ハルワカバ」の主な特性

調査形質	ハルワカバ	マキワカバ (標準)	ヒサワカバ (比較)	備考
草型	6.5	5.0	4.5	1：直立-9：開張 北農研
秋の草勢	4.0	4.7	5.5	1：不良-9：良 5場所平均
側根の割合	24	10	11	側根重/(主根重+側根重) % 北農研
持続性	110	106	103	4年目/2年目収量比% 5場所平均
越冬性	6.2	5.5	5.6	1：不良-9：良 4場所平均
萌芽良否	6.0	5.4	5.2	1：不良-9：良 5場所平均
春の草勢	6.5	5.7	5.9	1：不良-9：良 5場所平均
耐寒性	中～やや強	中	やや強	耐寒性検定試験による総合評価
開花始め	6月20日	6月22日	6月22日	北農研における2年目1番草を調査
倒伏程度	4.9	3.0	3.0	1：無-9：甚 5場所平均
収穫ロス程度	0.9	1.2	1.5	機械収穫ロス%の1・2番草の平均
そばかす病	4.2	4.3	4.4	発生程度 0：無、1：微-9：甚 5場所平均
パーティシリウム萎ちよう病	80.4	81.3	78.1	抵抗性固体系% <sup>1)</sup> 北農研
CP割合	17.7	18.1	17.4	乾物中% 年間平均 北農研
ADF割合	30.7	30.1	30.5	乾物中% 年間平均 北農研
NDF割合	43.3	42.7	43.1	乾物中% 年間平均 北農研
採種量	207	200	204	2ヶ年平均 kg/10a 北農研

1) 60%以上は抵抗品種に分類される。

## 少雪地帯向けアルファルファ主要品種「ヒサワカバ」

「ヒサワカバ」は平成6年度に農林登録された、主に雪の少ない寒さの厳しい地域向けの品種です。収量が多く、耐倒伏性に優れ、そばかす病に強く、越冬性や持続性にも優れているのが特徴で、北海道の優良品種として採用されています。

### ■特徴

- ・パーティシリウム萎ちよう病に抵抗性があり、そばかす病、いは斑点病の発生が少ない。
- ・春の萌芽が優れ、早生に属します。草型は「マキワカバ」より直立型です。
- ・耐寒性、耐雪性に優れています。
- ・少雪地帯で多収です。
- ・栽培適地は北海道の少雪地帯です。

### ■種子の入手方法について

- ・日本草地畜産種子協会を通じてホクレン農業協同組合連合会、雪印種苗(株)、カネコ種苗(株)、タキイ種苗(株)などから販売されています。



### ■「ヒサワカバ」の主な特性

調査形質	ヒサワカバ	キタワカバ	5444	バータス	備考
VW抵抗性	76.6	57.3	—	87.1	抵抗性個体頻度 (%)
〃	1.5	1.9	—	1.3	罹病度、1：健全-5：枯死
そばかす病抵抗性	3.3	4.8	4.1	—	北海道平均、1：強-9：弱
越冬性	6.4	5.0	5.5	—	根釧・北見・新得平均、1：不良-9：良
耐寒性	やや強	中	やや強	—	根釧農試特性検定
耐雪性	強	中～強	強	—	新潟農試特性検定
倒伏程度	3.0	4.0	3.4	2.8	北海道平均、1：少-9：多
開花始め	6月29日	6月30日	7月1日	—	北海道平均
春の草勢	7.6	6	5.9	—	根釧・北見・新得平均、1：不良-9：良
再生	8.1	6.1	5.3	—	根釧・北見平均、1：不良-9：良
混播収量	94	(3,588)	99	98	4年間合計・キタワカバ比(%)キタワカバは実収(kg/10a)
混播収量マメ科率	55	60	58	64	%



## マキワカバ

## 多雪地帯向けアルファルファ主要品種「マキワカバ」

「マキワカバ」は平成6年度に農林登録された、主に雪の多い地域向けの主要品種です。収量が多く、越冬性や永続性にも優れているのが特徴で、北海道および青森県の優良品種として採用されています。

## ■特徴

- ・パーティシリウム萎ちよう病に抵抗性があり、そばかす病、いは斑点病の発生も少ない。
- ・春の萌芽が優れ、早生に属します。草型はやや直立型です。
- ・雪腐黒色小粒菌核病に対する抵抗性に優れています。
- ・耐雪性に優れ、特に多雪地帯において多収です。
- ・栽培適地は北海道の多雪地帯です。

## ■種子の入手方法について

- ・日本草地畜産種子協会を通じてホクレン農業協同組合連合会、雪印種苗㈱、タキイ種苗㈱から販売されています。



## ■「マキワカバ」の主な特性

調査形質	マキワカバ	キタワカバ	5444	パータス	備 考
VW抵抗性	83	57.3	—	87.1	抵抗性個体頻度 (%)
〃	1.4	1.9	—	1.3	罹病度、1：健全-5：枯死
そばかす病抵抗性	3.3	4.8	4.1	—	北海道平均、1：強-9：弱
いは斑点病抵抗性	2.8	4.4	3.6	3.3	北海道農試（北農研）、1：強-9：弱
越冬性	5.5	5.3	5.6	—	北海道平均、1：不良-9：良
耐寒性	やや強	中	やや強	—	根釧農試特性検定
耐雪性	強	中～強	強	—	新潟農試特性検定
倒伏程度	3.5	4.0	3.4	2.8	北海道平均、1：少-9：多
開花始め	6月27日	6月30日	7月1日	—	北海道平均
春の草勢	6.5	5.8	5.2	—	北海道平均、1：不良-9：良
再生	6.7	5.9	4.7	—	北海道平均、1：不良-9：良
混播収量	108	(3,588)	99	98	4年間合計・キタワカバ比(%)キタワカバは実収(kg/10a)
混播収量マメ科率	58	60	58	64	%

## はるねみどり

## 越冬性と春秋の収量性に優れるオーチャードグラス新品種「はるねみどり」

「はるねみどり」は平成17年度に農林登録された、越冬性および春と秋の収量性に優れる早生品種です。北海道の優良品種として採用され、平成21年春より種子の販売が始まりました。

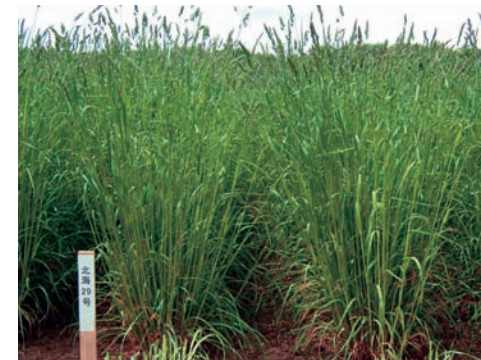
## ■特徴

- ・出穂始めは「ワセミドリ」より1日遅く早生に属します。
- ・「ワセミドリ」と比べ越冬性は優れ“やや良”、すじ葉枯病抵抗性は同程度の“やや強”です。
- ・収量性は「ワセミドリ」と同程度かやや優れ、1番草は「ワセミドリ」よりやや多収、4番草は「ワセミドリ」より多収です。
- ・飼料成分、放牧適性およびマメ科牧草（アカクローバ、アルファルファ、シロクローバ）との混播適性は「ワセミドリ」と同程度です。
- ・草型は“直立型”で、草丈は「ワセミドリ」よりやや低い。
- ・栽培適地は北海道全域および東北北部です。

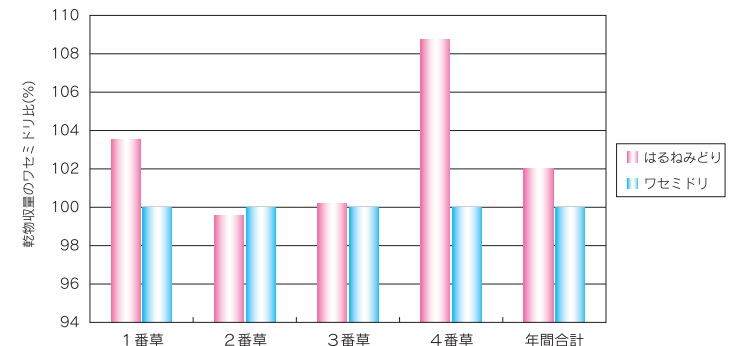
## ■種子の入手方法について

- ・日本草地畜産種子協会を通じてホクレン農業協同組合連合会、雪印種苗㈱、タキイ種苗㈱から販売されています。

## ■「はるねみどり」の出穂期の草姿



## ■「はるねみどり」の番草別乾物収量（道内5場所2か年の平均）



ワセミドリ

オーチャードグラス早生品種「ワセミドリ」

「ワセミドリ」は昭和62年度に農林登録された、北海道内で栽培される牧草の中でもっとも出穂の早い早生品種で、耐病性に優れる品種です。

北海道、秋田県および岐阜県の優良品種として採用されています。

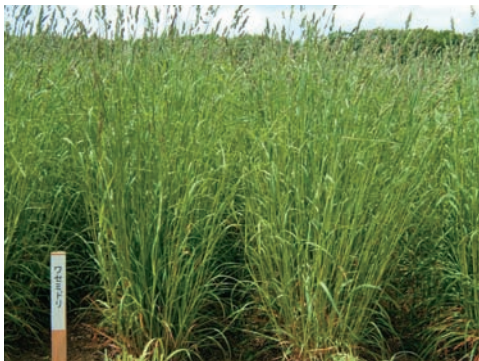
■特徴

- ・出穂始めは「オカミドリ」より約7日早く「キタミドリ」と同程度の早生に属します。
- ・越冬性は「キタミドリ」より優れ「オカミドリ」並みの“中”、北海道東部では「オカミドリ」より劣ります。また、すじ葉枯病抵抗性は「キタミドリ」および「オカミドリ」より優れ“やや強”です。
- ・収量は「キタミドリ」と同程度か、やや優れています。
- ・飼料成分、放牧適性およびマメ科牧草との混播適性は「キタミドリ」と同程度です。
- ・草型は“直立型”です。
- ・栽培適地は北海道全域および本州中部以北の高標高地です。

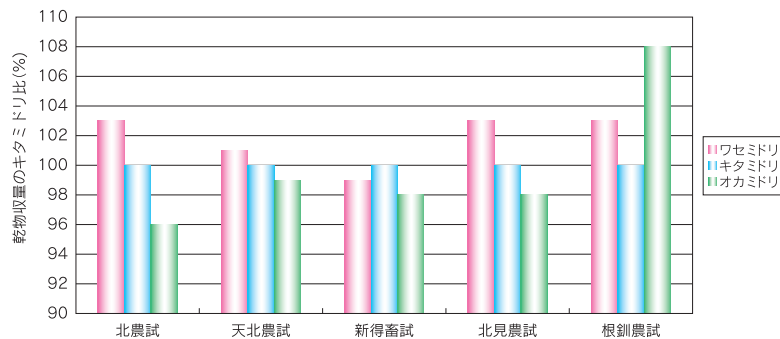
■種子の入手方法について

- ・日本草地畜産種子協会を通じてホクレン農業協同組合連合会、雪印種苗㈱、タキイ種苗㈱、カネコ種苗㈱などから販売されています。

■「ワセミドリ」の出穂期の草姿



■「ワセミドリ」の4か年合計乾物収量の「キタミドリ」比



注) 北農試：現北農研、天北農試：現上川農試天北支場、新得畜試：現道立畜試

ハルジマン

1番草収量と耐病性に優れるオーチャードグラス「ハルジマン」

「ハルジマン」は平成13年度に農林登録され、平成18年から本格的に販売が始まった、1番草の収量と耐病性に優れる中生の品種で、北海道、青森県および山形県の優良品種として採用されています。

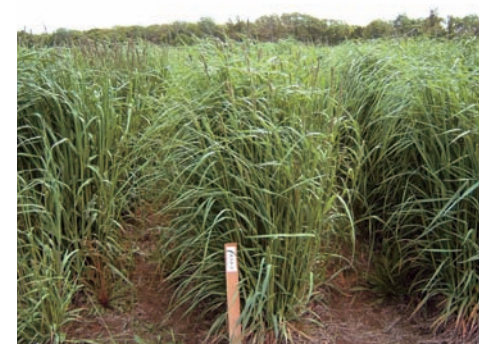
■特徴

- ・出穂始めは「オカミドリ」より1日遅く中生の晩に属します。
- ・「オカミドリ」と比べ越冬性は同程度の“中”、すじ葉枯病抵抗性は優れ“やや強”です。
- ・収量は「オカミドリ」と同程度ですが、1番草は「オカミドリ」より多収です。
- ・飼料成分、放牧適性およびマメ科牧草（アカクロバ、アルファルファ、シロクロバ）との混播適性は「オカミドリ」と同程度です。
- ・草型は“ややほふく型”で、「オカミドリ」と比べ葉身幅が広く、草丈は低い。
- ・栽培適地は北海道全域および東北北部です。

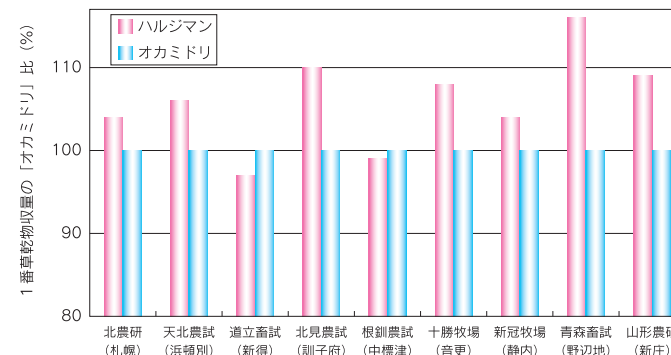
■種子の入手方法について

- ・日本草地畜産種子協会を通じてホクレン農業協同組合連合会、雪印種苗㈱、タキイ種苗㈱、カネコ種苗㈱から販売されています。

■「ハルジマン」の出穂始めの草姿



■「ハルジマン」の1番草乾物収量の「オカミドリ」比(%) (3か年の平均)



注) 天北農試：現上川農試天北支場

トヨミドリ

越冬性と耐病性に優れたオーチャードグラス「トヨミドリ」

「トヨミドリ」は平成6年度に農林登録された、オーチャードグラスの中ではもっとも出穂の遅い極晩生で、越冬性と耐病性に優れ、北海道の優良品種として採用されています。

■特徴

- ・出穂始めは「オカミドリ」より8日遅く極晩生に属します。
- ・「オカミドリ」と比べ、越冬性は優れ“やや良”、すじ葉枯病抵抗性も優れ“強”です。
- ・収量性は「オカミドリ」と同程度ですが、冬枯れ発生年は「オカミドリ」より多収です。
- ・「オカミドリ」と比べ飼料成分は、1番草の乾物分解率がより低く、放牧適性はやや劣り、マメ科牧草（アカクロローバ）との混播では競合力がやや強い。
- ・草型は“直立型”で、「オカミドリ」と比べ葉幅がより広く草丈は高い。
- ・栽培適地は北海道全域および東北北部です。

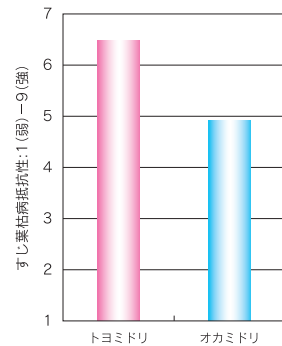
■種子の入手方法について

- ・日本草地畜産種子協会を通じて雪印種苗㈱、タキイ種苗㈱、カネコ種苗㈱から販売されています。

■「トヨミドリ」の出穂期の草姿

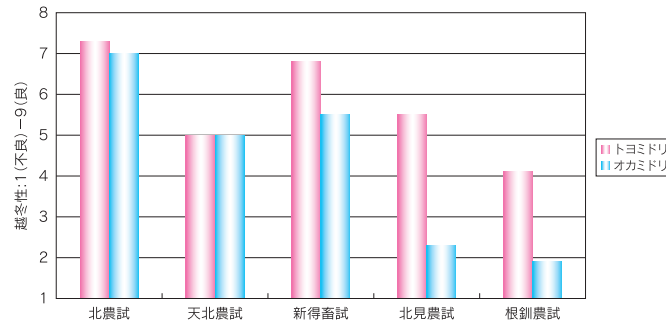


■「トヨミドリ」のすじ葉枯病抵抗性



注) 4場所3か年の平均。

■「トヨミドリ」の北海道各地における越冬性(平成4年)



注) 北農試：現北農研、天北農試：現上川農試天北支場、新得畜試：現道立畜試

まきばさかえ

土壌凍結地帯向き集約放牧用メドウフェスク新品種「まきばさかえ」

「まきばさかえ」は平成21年度に農林認定された、越冬性と収量性に優れた土壌凍結地帯向きの集約放牧用メドウフェスク品種です。

北海道立根釧農業試験場と共同で育成しました。「まきばさかえ」の利用により、飼料自給率を高め、低コスト生産が可能な集約放牧のさらなる普及が期待できます。

北海道の優良品種として採用されています。

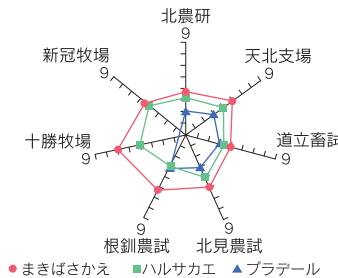
■特徴

- ・越冬性は、雪腐病抵抗性の向上により「ハルサカエ」より安定して優れます。
- ・短草管理での乾物収量は、「ハルサカエ」より多収で、季節別には春季と秋季に優れます。
- ・放牧条件下での被度、放牧前草量は「ハルサカエ」より優れます。
- ・飼料成分は「ハルサカエ」と同程度です。

■種子の入手方法について

- ・平成25年以降に日本草地畜産種子協会を通じて各種苗会社から販売される予定です。

■「まきばさかえ」の越冬性 (1:極不良～9:極良、3か年平均)



■越冬後の再生状況(根釧農試)

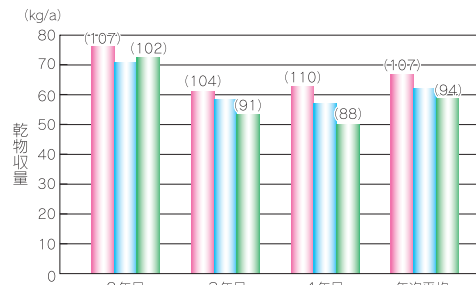


まきばさかえ

ハルサカエ

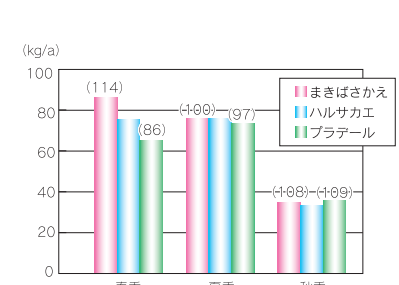
■土壌凍結地帯における短草・多刈りでの乾物収量

●年間乾物収量



(年間合計収量の道東4場所平均、道東4場所は畜試、北見農試、根釧農試、十勝牧場。括弧内数値はハルサカエ比。)

●季節別の乾物収量



(播種年を除く3か年合計の道東4場所平均、括弧内数値はハルサカエ比。春季は5-6月、夏季は7-8月、秋季は9-10月。)

ハルサカエ

越冬条件の厳しい道東での放牧利用に適したメドウフェスク「ハルサカエ」

「ハルサカエ」は平成11年度に農林登録された、早生で、越冬性、早春の草勢、マメ科牧草との混播適性、収量性および耐倒伏性に優れた品種です。土壌凍結があり生育条件の厳しい道東地域でも越冬性、永続性に優れています。

北海道、山形県および長野県の優良品種として採用されています。

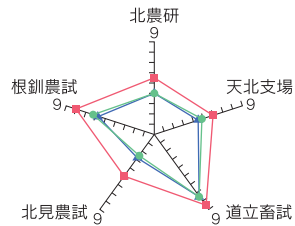
■特徴

- ・越冬性に優れ、道東の土壌凍結地帯でも安定した放牧利用が可能です。
- ・早春の草勢に優れ、シロクローバとの混播適性も良好です。草丈20～30cm程度で利用することで集約的な放牧が長期間可能です。
- ・植生が悪化した牧草を「ハルサカエ」で簡易更新することも十分可能です。

■種子の入手方法について

- ・日本草地畜産種子協会を通じてホクレン農業協同組合連合会、雪印種苗(株)、タキイ種苗(株)、カネコ種苗(株)などから販売されています。

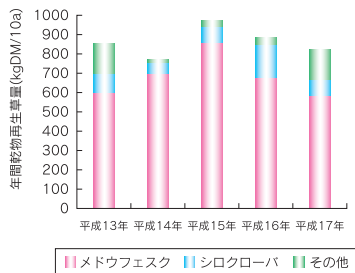
■「ハルサカエ」の越冬性(1:極不良～9:極良)



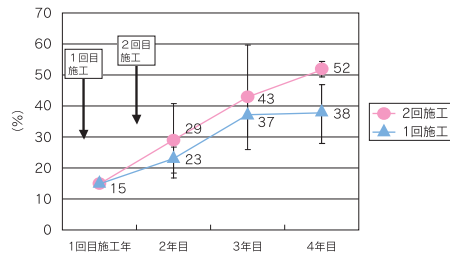
■ハルサカエ ●トモサカエ(標準品種) ▲タミスト(比較品種)



■メドウフェスク放牧地の年間乾物再生草量(播種6年目まで)



■簡易更新(作溝法)でのメドウフェスク導入による被度の拡大



ペレニアルライグラスやオーチャードグラスの越冬性に不安のある北海道東部・土壌凍結地帯での放牧草地の基幹草種として、放牧酪農家への普及が始まっています。導入した酪農家からは、「越冬性がよく、長持ちする!」「簡易更新での定着が良い!」「夏～秋の放牧草が確保でき、使いやすい!」など、多くのご好評をいただいております。

たちぴりか

根釧・道北地域向けの耐倒伏性サイレージ用トウモロコシ新品種「たちぴりか」

「たちぴりか」は平成21年度に農林認定された、根釧および道北地域向けのサイレージ用トウモロコシ品種です。北海道立根釧農業試験場と共同で育成しました。

耐倒伏性が強く、「ばびりか」ではカバーできなかった道北地域にも適します。また、重要病害のすす紋病に対して極強レベルの抵抗性をもっています。草地酪農地帯における高エネルギー自給飼料生産を通じて、自給飼料率の向上への貢献が期待されます。

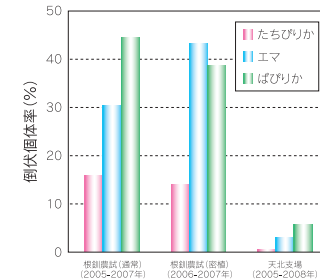
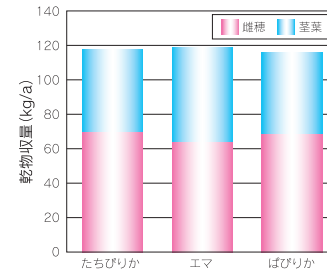
■特徴

- ・導入品種に比べて短程ですが雌穂が大きく、雌穂重合の高い良質なサイレージ原料になります。
- ・耐倒伏性が強く、密植した場合にも倒伏の発生が少ないです。
- ・すす紋病抵抗性は極強です。
- ・栽植密度の目安は850～920本/a程度です。
- ・栽培適地は根釧および道北地域です。

■種子の入手方法について

- ・日本草地畜産種子協会を通じて各種苗会社から販売されています。

■「たちぴりか」の部位別収量と耐倒伏性



「たちぴりか」は標準品種の「エマ」や「ばびりか」に比べ、全体の乾物収量は同程度ですが雌穂収量が高いのが特長です。また、耐倒伏性が強く、密植しても倒伏の発生が少ないです。

■「たちぴりか」の草姿と雌穂



おおぞら

初期生育が良好で耐倒伏性に優れる多収なサイレージ用トウモロコシ「おおぞら」

「おおぞら」は平成14年度に農林登録された、耐倒伏性に優れる多収なサイレージ用トウモロコシ品種です。

■特徴

- ・ 熟期は相対熟度95日クラスで中生の中に属し、初期生育に優れ、低温な年にも安定した生育を示します。また、雌穂の登熟も早い傾向があります。
- ・ 雌穂重割合は平均で51%とやや低目ですが、ホールクロップの収量は多いです。
- ・ 収穫期には下葉の枯れ上りが見られますが、適期から10日程度刈り遅れても茎葉消化性の低下はありません。
- ・ すず紋病およびごま葉枯病に対する抵抗性はいずれも中程度です。
- ・ 適正栽植密度は680~800本/aです。
- ・ 栽培適地は北海道の道央（北部を除く）および道南地域です。

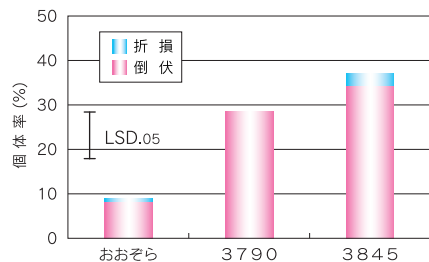
■種子の入手方法について

- ・ 日本草地畜産種子協会を通じて各種苗会社から販売されています。

■「おおぞら」草姿と雌穂



■「おおぞら」の耐倒伏性



4年間の試験から、「おおぞら」は同熟期の品種に比べ倒伏が少なく、耐倒伏性に優れていることが示されました。  
(平成10-13年、北海道内の7場所15試験の平均)

北交65号

TDN含量の高いサイレージ用トウモロコシ新品种「北交65号」

「北交65号」は平成20年度に農林認定された、繊維の消化性とデンプン含量が高く、飼料の栄養価の指標となるTDN(可消化養分総量)の高いサイレージ用トウモロコシ品種で、初期生育や耐倒伏性、すず紋病抵抗性にも優れています。

■特徴

- ・ 熟期は、相対熟度105日クラスで、北海道では晩生の早に属し、東北地域では早生に属します。
- ・ 初期生育が良く、すず紋病およびごま葉枯病に対する抵抗性も強く、耐倒伏性にも優れています。
- ・ 繊維の消化性が良く、デンプン、粗脂肪の含量が高く、これらの飼料成分から推定したTDN含量は標準品種を2~2.5ポイント上回ります。
- ・ 乾物収量は、北海道では標準品種より3~5%低いものの、東北地域では標準品種より2%高く、TDN収量および乾雌穂重割合は標準品種並かやや高いです。
- ・ 適正栽植密度は700~780本/a程度です。
- ・ 栽培適地は北海道の道央中部（上川を除く）、道央南部、道南地域および東北地域の青森県、岩手県、宮城県です。

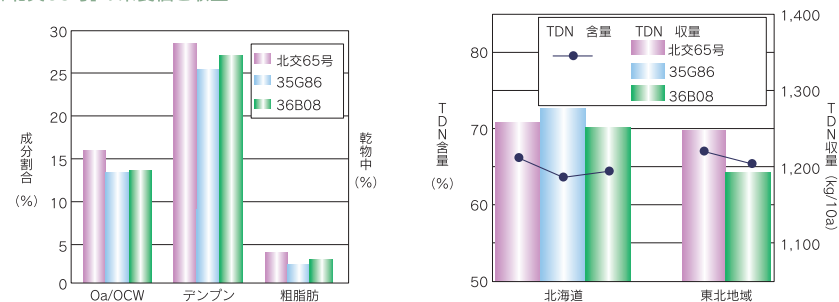
■種子の入手方法について

- ・ 日本草地畜産種子協会を通じて各種苗会社から販売されています。

■「北交65号」の草姿と雌穂



■「北交65号」の栄養価と収量



注) Oa/OCWは、繊維消化性の高さを示す指標

## 種なし化技術

### 果物などの高品質種なし化技術

新しい種なし化技術は部分不活化させた花粉を雌花に授粉して、種なしスイカに変える方法です(特許登録3376553号)。この技術を活用すれば、どのようなスイカ品種でも品質を維持したまま種なしスイカに変えることができ、すでに商品化が始まっています。

また、本技術はカンキツ類や柿など他の果物にも応用できることが大きな特徴です。

#### ■特徴

- ・部分不活化花粉を使うと、誰にでも種なしスイカなどが作れます。
- ・カンキツ類、柿などの果物にも応用が可能です。
- ・大きさ、糖度、形など、同一品種の種ありスイカとほとんど変わりません。

#### ■栽培上の注意

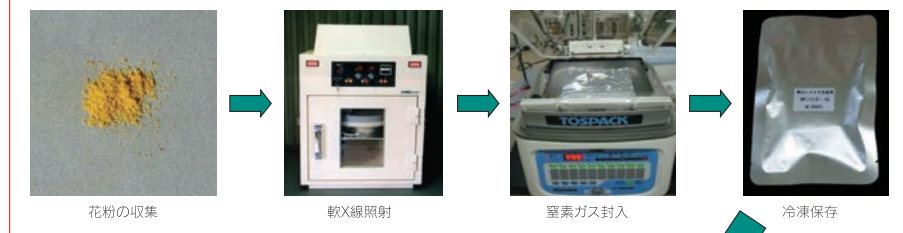
- ・人工授粉となります。
- ・昆虫による授粉を避ける必要があります。

#### ■問い合わせ先

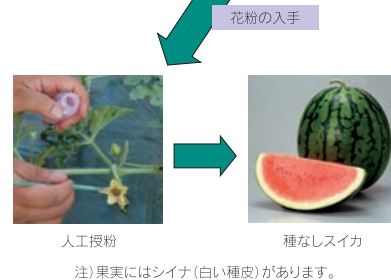
- ・本技術の利用については、北海道農業研究センターまでお問い合わせ下さい。
- ・部分不活化花粉はケイワン(株) (<http://konekafun.com>) より販売されています。



#### 部分不活花粉の作成と保存



軟X線照射により部分不活化された花粉は窒素ガス封入・冷凍条件下で長期保存が可能になりました。これにより、部分不活化された花粉を生産者に届けることができるようになりました。  
部分不活化花粉の保存技術(特許出願2007-205396)



#### ■種なしスイカと種ありスイカの品質比較

果実の種類	果重 (kg)	果形 (縦横比)	皮の厚さ (mm)	果肉色 1 (薄) -5 (濃)	糖度 (Brix) (%)	収穫までの日数
種なし果実 (富士光TR)	6.4	1.03	13.0	赤3.0	11.3	48.0
種あり果実 (富士光TR)	6.2	1.03	13.4	赤3.0	10.8	48.0

種なしスイカの大きさ、形、糖度などは普通のスイカとほとんど変わらない。

## 北海道農業研究センター紹介

### ■北海道農業研究センターの使命と研究推進の方向

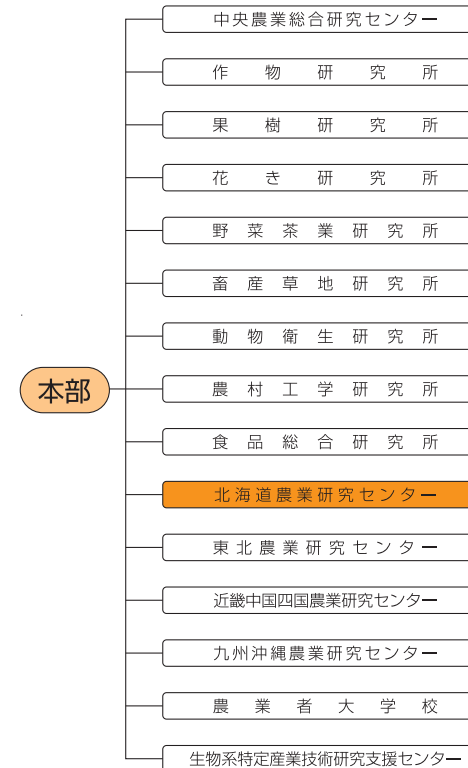
北海道農業研究センターは、北海道・寒地農業のさらなる発展により、国民の皆様へ安全で安心な食糧を安定的に提供するため、新しい農業技術を開発していくという使命を担っています。このため、日本最大の農業研究機関である農研機構(独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構)の一員として全国に広がる研究所間のネットワークを最大限活用し、長期的な視点に立った地球温暖化、環境保全、バイオマス、バイオテクなどの研究を手がける一方、新しい品種、作業技術、家畜飼養法や食品などについても先導的・基盤的研究を行い、道立総合研究機構その他の道内外機関と連携しながら現場への開発技術の定着を進めています。

組織は、所長以下、企画管理部、専門分野別に分かれた5つの研究領域、研究支援センターから構成され、中期計画に基づき研究を進めています。

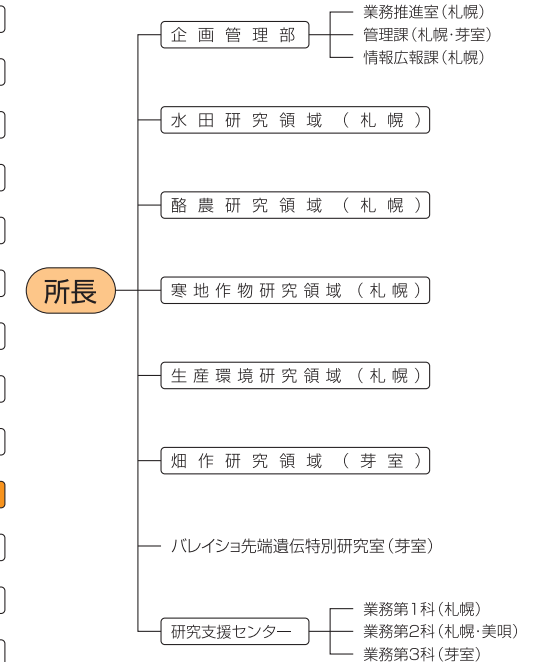
第2期計画期間(平成18~22年度)において、画期的なパン用小麦や病虫害抵抗性を有する新パレイシヨ品種、「泌乳持続性」という乳牛の飼養法などを開発してきたことをさらに発展させ、平成23年度から始まった第3期中期計画期間(平成23~27年度)では低温・高温等の環境ストレスに強い農産物を作る基礎的研究、さらなる寒地向け品種開発、国産飼料の新給与方法、大規模農業に不可欠なIT技術その他の研究開発を一層進めていきます。

### ■組織

#### 独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構



#### 北海道農業研究センター 組織図





お問い合わせはこちらへ…

## 品種2011

北海道農業研究センター生まれの作物たち

発行日 平成23年9月30日

編集・発行 独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構

**北海道農業研究センター** (情報広報課)

〒062-8555 札幌市豊平区羊ヶ丘1番地  
TEL.011-857-9260 FAX.011-859-2178



この冊子は環境に配慮し、古紙配合率100%再生紙  
及び大豆インキを使用しています